日本企業家の

好意を知って買ひ度いさ

極いたない。 を実施してをできない。 を変して、できない。 を変したできない。 を変したできない。 を変したできない。 を変したできない。 できない。 できなない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できなない。 できない。 できなない。 できななな。 できななななな。 できな

然の攝理であらう。

0

模様で基準験第

暴動勃發

蛇角

0

この概算的其機家の成家の概念の成家の表示

計畫の全部が承認されて目終了して、即ち

備をいける政はは強

は年暖の繰延べ及び金 は年暖の繰延べ及び金

・ 億一千萬國ご合し明年度陸軍議算 線輸は四億四千萬國程度ごなる機

四千萬圓程度か

提案を期待の

英國產業經濟視察團の一行

釜山への途語る

の参談退格の英國金融界の重範セ同行する関長バーンピー願や一行のでは、

英國は最早や日本さ握手せずに は居られなくなった、日本の心 次第では日英同盟の復活を希望 する

人行**發** 人帽編 人刷印

念して二十七月より開催を定じつ六日数日特許法施行五十周年を記

熱河

0

(2)

子

かふりまきつトアリガトウ、レナラな連接し三時費はさて新古時のた

三時酸ほどで新京に

る者は任意引き を著は任意引き

な青

(6)

をか私

於荑

郎吉

t

發明展は延期「天阪特電

界 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本 地番一冊町園公東市連大

警務部長の憲兵兼任問題で を懇請

何處からか

たのか多倫か、北平

の通り信託一致階級と乗ることにあるの無り信託一致階級とようると共に左方の既持久戦に出づると共に左方に変した。

石炭液化事業

明年度から實施か

山西滿鐵理事打合せ

義文が、力ない調子になつ

鎌倉を好かないのです

テックな維持に残つ

な場りが動く

持久戰計畫

官民一致對策

試寫會でへそのか

で、やがて

やがて、

へつたつてーー」

會商に

拓務省の方針決定

新機構案法制化成る あす翰長に提示し

人兼任) 警務部の一課は、憲兵な首班 現關東廳豫算を

第交渉を開始する等である相に内示、さらに大蔵省に

野浦標願の如きは飛行さらて強奪しり戦略することとなった軽を理由に鎌葉を削減する場合は一額な臨時職會の協策を得、

警務部長問題で

聲明書
と決議

菱刈長官に善處を要望

全警察署長會議

渡突渉ツ職代表二大使七日餐園通】東京にお

りである、日清ツ三回間の兎角の一的懐景の難かを責じて萬遺憾なきを帰する欧取 養鵬派に一般長は北線護派線圧候文を法律的に一絵廳の漏板を

とき調印はソ職にと の接撃がかける歴史 はれるもので解せられるに至った でものに除去して親一つて由緒深き来る十一月七日に行

年度陸

豫算

び決議交について協議を續行する

臨時議會提出に決定

問

詰

副理事長ら東

に急行す

月七

百

移局に移管される部門を除く事 (ハ)一、関東縁を縮小し在満事 ごは現狀通りごす に登察官の機械、任務な 二、州知事(勅任一二等) 部長を置き中一名は勅 部長を置き中一名は勅

一行はヤマトホテルに小煎の後、 五時三十九分階率した米國語者戦 ・ かな禁魔氣の中に同十時過ぎ宴な理は最初のこささて珍豊綱出、脈

るが、臨時議會召集期は十一月末で決定される答 び期間を決定することになつてる。 支那料理で 珍景百出

公署に建り答応なす所あり、書 より大奉天市内を展望の後午前九 日皇朝よりヤマト ホテルルーフ 日早朝よりヤマト ホテルルーフ 素質の 大人 一番天電話 米風記者順一行は七

薬肥者既一同の見渡りた受け愛慮後二時半率天曜に辿り日滿安人在、後二時半率天曜に辿り日滿安人在、 ワンダフルな連 米記者團歡迎宴

度より不炭事業液化計数を實施する軍需部で打合中であり多分明年

藤澤技師等招待

、根極計を設定は西理事、と

の下しやうもなき映態にある で構造は混雑を植めてなり飛ぎ手は で構造は混雑を植めてなり飛ぎ手は で構造は混雑を植めてなり飛ぎ手は であるが重整線者に配る多数 であるが重整線をもころ 変ところ 変ところ 変と、 なき映画となる。 なき映画となる。 なきい。 ならい。 。 ならい。 ならい。 ならい。 ならい。 とっし。 ならい。 ならい。 とっし。 とっ。 とっ。 とっ。 とっ。 とっし。 とっし。 とっし。 とっし。 とっ。 とっし。 とっし。 とっし。 とっし。 とっし。

山西理事は且下海

て約三千萬圓を要する見込みで

おまなないであれが、

、原風にカサ

つぶやいて、そして、急に、目をさ、数文は、氣が抜けた日脚でさ、数文は、氣が抜けた日脚で

風にカサーへご大き てゐる街路樹の下な

「ああ、このレストオランの料理

順き衛州観察隊等につき種々**会**談にしてなり、東・1日(1986年)

各所を参觀

米穀統制委員會

ほんこん丸 八日午前

▲石橋米一氏(満電常務)七日午前七時二十分着列車にて帰任 ・御厨信市氏(関東臘外事課長) 同上 本原要氏(マンチュリヤ・デリーニュース社支配人)同日午前 九時数はさにて北行 大部業天氏(日本車輛社員)七 日午前六時二十分着列車にて來 生養和よ時上十分者

▲上砂勝七氏(憲兵少佐、駐滿帝 本中川泰輔氏(陸軍省兵器局器材 東長航空兵大佐)七日出帆扶桑

久した

れに 良ないので、 特地かた と、 彼地 とないので、 特地かた と、 彼地 ななば、 絶常に住んであるのだ これから鎌倉へおかへりこれから鎌倉へおかへり

二人は、いつか、濛朧の、紫のるのだつた。 よ。おつき合 おつき合ひなさいませんか なかり

た引くやうな無様が、彼女にはあた。會話も中途であつた。別れない、妙にあさ



安田善四郎 形域が描いてある入口をはいるさ 的い触程の、上表のボタンをすつ かり掛けたボーイが、丁黎に、二 人を階上に繋いて行つた。 をは、僅かで、二人は、誰から

ができる矢である。これをアッ ではたざる矢である。これをアッ さら、大和民族の西移らまた自大陸は西に移動する。新學説な | 転割の不手際

一家のはなし―」 き、さつきは答へた。

市會が死灰さなり

「何の語をしてゐたのでしたつける。」、思ひ出したやうに言つた。 義文は、自衛衛湾で、冷たい皿をめることが出来た。 **沙**尿器科 皮属梅毒





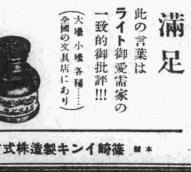


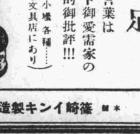






** 社會式株造製キンイ騎篠 **





俱野 樂球

滿滿

略儀乍ら紙上をもつ四座いました、昨夜無の際は御配慮且御見舞

て御禮申上げますに預り誠に難有う御庭梅本正次選手遭難の際

龜 次

字 (戦は、領日、あそこから、東京 家に避暑なぞに集まるのでせうれ

あんな土地に、都會の人

試験中の農、此の程工業化の自信 が解来水素の安優整造を総念工場 脱では昭和七年無服炭の液化に成 では昭和七年無服炭の液化に成 では昭和七年無服炭の液化に成 では昭和七年無服炭の液化に成

上不取敢厚く御禮申上候

を受難有奉感謝候御蔭を以て昨晚無事歸宅

を受難有奉感謝候御蔭を以て昨晚無事歸宅

を開掛け御見舞被下且種々御手配を相蒙り

を開掛け御見舞被下且種々御手配を相蒙り

- 作館へ、かへのたのてー

この言葉は、

するので

さつきには、

を前ります。乍略儀右御挨が申しからの御厚情を感謝致します。皆様私共本日扶桑丸で雕滿致します。皆様私共本日扶桑丸で雕滿致します。始

し皆の上様戯 げの雄 金都存生中

(=)

笑ひ興じて行樂滿喫

笠原兩市議、 (大融) 優勝し四百米継走女學校(大融) 優勝し四百米継走女學校

軍野百台子 (最高記錄三者とも

命競走(下 右) 梅廻し

四百米に飛び出して珍レー産業課長などもチャンスレ

主なる戦績左の如し

漂流約一週間 梅本父

の艦児で、大連市政の出港のこと、て各 市政擴充陳情委員や 貝の扶桑丸 石川氏未亡人見送りに大脈ひ

みません子挨拶 奇蹟的に助かつて

で、なった。なほ の集定だが健康に ないなった。なほ 方面を挨拶に廻つた

橋本臨松、田村島、次郎附氏で共に

から

冬の

流

行

中

折

帽

品揃

チ國ペシエル會社製・共國ステットリン會社製・共國ステットリン會社製・共國ステットリン會社製・共國ステットリン會社製・

新柄ネクタ

新着

十月八日 臨時休業仕り候 三**

警生液ペトロール

机空會社機墜落

酒井操縦士、江崎氏ら傷つく

新京附近で空の惨禍

、低空飛行中

京の途次、の災酷に遺逃したものというない。

テルに入つた

家諸建大 庭打築工 金双金道 物物物具 屋間卸

大連向け積荷 風害で減つた

金物類は絶無

呈進報商 張受ける あろうと

て改築の為めれど 十同店田传流 割主よ 美 3

制店由披露 体第一个及面旦的 张祥氏 あひいきの料を好を 後上清神はんとな場んうとを 電話二九〇一九番

粉炭燃燒の合理的整理炊事用式、純理の解決

原に打擲突隊な、同じくしたも 一般性は三つに製けて吹滚し撲縦出 に三種の怨傷右配告形を受け、捨 に三種の怨傷右配告形を受け、捨 に打擲突隊な、同じくしたは着戦・ 一般に打撃突隊ない。 一般に打撃突隊ない。 一般に打撃突隊ない。 一般に対象を受け、特別では、 一般に対象を表し、 一般に対象を、 一般に対象を、 一般に対象を、 一般に対象を、 一般に対象を、 一般に対象を、 一般に対象を 一般に対象を 一般に対象を 一般に対象を 一般に対象を 一般に対象を 一般に対象を 一定を 一定を 一定を

層師が持つ! 温計

【大阪特電七日製』○ ○ 23 · Kでは うちる丸の鉄鉱を棚ったほんこん うちる丸の鉄鉱を棚ったほんこん 地に代り、六日神戸出帆天津航路 でででであることに決定、約 連に沓港でもめることに決定、約

大野合名。曾計 大阪市南區安堂寺橋西語 大阪市南區安堂寺橋西語 大阪市南區安堂寺橋西語

满

京東な安不

の際常局は萬一止むを得ずさして大量馘首斷行を決意し七日又は八日に發表する豫定の

減給率で双方少し 市電再罷業

定審議を行び役員推薦、支部設定審議を行び役員推薦、支部設定審議を行び役員推薦、支部設定審議を行び役員推薦、支部設定審議を行び役員推薦、支部設定等を行び役員推薦、表書の表書を表示。

太郎氏はその後の經過極めて良好

村上氏奉天へ

コア左の如し

迎へられて一同は直に管舎山王 ** 後九時二十分東京縣著入京した、

一十名の匪賊

でタイガースの際に立て野戦したが

興安總署長官以下十一名に六日午 関安總署長官以下十一名に六日午

第四日は午後二時

齊王二行

東京に着く

徴回通] ワー

ルドシ

・ス第四回戦

奉天軍犬協會 けふ發會式

た、なほ右三氏

力

ス勝つ

首魁を處刑 茶定事件の 大尉の乗車せる

々土地 取産へ 揃品の

市は大量馘首を斷行 しも譲らず

、給料減難問題、從業員の給料は本給手當實典な合し算出したものに引して二割な減する事、一齊解嚴、再採用の撤回、但し退職希望者に對する退職手當を渡す事は双方合意の上の事故差支へなし、一齊解嚴、再採用の撤回、但し退職希望者に對する退職手當を渡す事は双方合意の上の事故差支へなし、一覧について市脈は二割を回執し微繁し脈は一割を追蹤して纏らず中立委員の安徽穀・東京特電七日發』市電・爭議は調停。委員、會公定時間最終日に終に決裂した、 の性質に鑑み復職する事が適當

前五時の始發から東交一 萬の從業員は再罷業を決行した 引の中立家を採用するか大きな問題であるが

「パリ六日發回通」フラ 、體を硬直させる 恐るべき新武器出現

産車の代表者はドイツ人カイ スマ歴氏の登明に係る「光 様」にほ脱こ難れるや否や人概よりは人質的であるが此の 果を興への點では所謂殺人地 れが有力な恐るべき武器さし

親しく

をいふからしいもので現に針をいふか空中で之に見郷はれゝば 線線不可能さなつて寒液する でいふからしいもので現に針 1、主覧れて了か、もも飛行な起して動けなくなり、バタ

南の風晴一

マ氏は部者際に離る

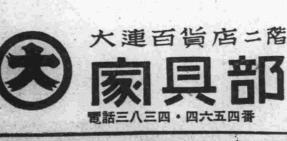
るが偶々操作を

以下〇〇名直に捜査に出動した 地域東方二邦里虎山村に約二十名の 域東方二邦里虎山村に約二十名の 域東方二邦里虎山村に約二十名の 域東方二邦里虎山村に約二十名の

天気予報・

の風晴一時薄曇り 潮(午後) | 〇時〇〇分 小部(午後) | 〇時〇〇分 小部(一時四五分 一〇時〇〇分 一七 奉 德 一七 一七 奉 德 一七 灰目

> 單純。明朗な近代調。或は落付ある日 本趣味を加味せる 新日本家具製品を 多數隊列致して居ります **尚室內裝飾設計見積の御用は無料にて**



日同陳領袖忠燦紫を連捕したが、日同陳領神忠燦紫三熈では去る九月二た北平憲兵第三熈では去る九月二 ならずして退社したものである東城の某支那新聞社に動め一年大學法學院にあつたもので去年大學法學院にあったもので去年 北平七日愛國通』茶定事性が 九連城附近に

大連三河町十八

電二二六四六番 田津 務勤院医男岩元

半日

御菓子の御用命は

喜久屋 八〇六七

乾餾燃燒式 34型新製品 炊事用金拾五屬



此の驚異的作用價値

で 大野の柱」週間で大野なして大野の柱」週間

清者優待券(数上)

をきに上げ十月で制東京、大阪 をきに上げ十月で制東京、大阪 をきに上げ十月で制東京、大阪 をきに上げ十月で制東京、大阪 であり、 を変えば一萬五百六十名の をが、 を要者は一萬五百六十名の をが、 を要者は一萬五百六十名の

蒲田の美男應募者

萬人を突破

小笠原ライオン獨

0.11

同3。37

滿洲日報社

滿洲日報社

B.

着狭空網線に、そこに住んであ するここを励れなかつた。 するここを励れなかつた。 でも、住宅地の呼び名にまで収入 のでのではない門族の

類が、彼さ共に、うるさく起つ。 類が、彼さ共に、うるさく起つ。

A 映 更

と演藝。

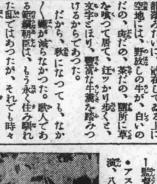
万の艦人にうことが、京の者はのが正もいのであるが、京の者は、のが正もいのであるが、京の者は

占めてゐる六

つた。

七寶の柱』封切會 八日迄·每日三回·映樂館

然し、保元、平治以来の戦つと



なぜ、この途を生養町で云ふかなぜ、この途を生養町で云ふか 子崎長屋だの、牛小屋だのが、

が づかりの職の草稿、お届けいたし ぶきた味しあげて居るので、おあ る吹雪にあれた鳴の微劇―― 監督によって力强く描かれてゐる、ケイ この戦器を背景にくり掛げられる成 物語りはリチャド・ボルスラヴスキ

孤少處が確合い、前年「小説」のに纏めたもので、この「ツボ」のはメニつのストリー、二つの味識

「喰ふか喰はれるか」の三大映画に強いない。一大沙漠に於ける穏蟲類の筆間常 滿洲映識界始まつて以來のレ 質の柱」新興三周年 たといめる

作品で、先づ

だに 駅作脚色、監督 のサウンド版、

につぐ島津監督 「結婚時間に

八日まで日延べ

絶讃好評の嵐に立つ

本社主催封切觀賞會

命

南嶽師來る (髯無は今)

日活映畵大衆即

洋服類竈費

口活館

微助 一和 松 战 · 三 龍 并 武 水 萬 谷 大 · 子 淳 笠 衣 演主藏惠

・郎三龍岡光・治文小川市・二永木高 製所都樂俱談講

川谷長 ·作原 寬木 壽澄 源子

銘酒

白龍酒造場

素新

フドス (対数三)通四大 七〇一九二章

藥

療疾

御相談に應じますの線楽に関する總での

單話六五四四番

1

鑛

業

所

一まで日延川洲日報主催 高田稔主演

心中の噂で連大全今 篇味典む吞を蛇が蛇 篇雄の中映續目間週三阪大・京東 子澄木鈴•夫出日谷大•介之體形月

中野かほる・桂珠子では野川連日連夜大評別 です 判滿員 原玲子花形競演一度は是非、 正に





裁

縫

實

習

新屋和服裁縫店

寄宿生、

他に熱練者五名至急入

用





田中絹代二役主演・坪内美子・山内光・齋藤達雄・助田中絹代二役主演・坪内美子・山内光・齋藤達雄・助田中絹代二役主演・坪内美子・山内光・齋藤達雄・助 松 竹サ △開中央映更該明□ 右太衞門 ス・ ヘファラ 罪 スター氏・フイリツンシス嬢・ウオルタ ・白石明子・高堂國典新太郎監督が描くや 不映更紡 津保次 ・メーヤー特作ニツボンにボレスラヴスキイ氏監督の愛慾譚 郎原作・脚色・監督の佳篇 かぜる物徳い愛統描篇のものがたりだいが一年に流れて飛ぶ!メトロでなけて過々さ吹き事る暴風の中に急いて戦場間近の叫喚の巷に炸裂した ざ渡世の表裏 市川右門・主演 ームス氏・ 罪 罪 Ф

家具 : 装飾並に講堂用劇場用 鎌製連結椅子及カフエー喫 茶店ダンスホール用メイプ家具 で繊製各種軽量で数布の例用命は當 和 …設計を共に工事請貸 洋行 本 店 大連市久方町10 代表社員 川 如 カタログ進告 如保市

只今脫毛の 脫 カユミ、 拔毛、 黒髪養毛水を 毛 切毛、赤毛、 止時 にか困りの方に 12 7 5

本日弊社社長故工の際は御多用中部では大学を大学を表情がある。 化學工業株式會社 に難有の表に難有の表に 座上 候を以 1 深列行男

條の延壽院附近は、千種町さい空地が半分以上も占めてゐる む、 でもれてあるかのやうであ 村川

花 治

て、不平の不の字も、味けなかつ 「御所の戻りに、寄るさはいふたは、日野の有範の既へ立ち寄るほは、日野の有範の既へ立ち寄るほ ながら、御機嫌なうかどうて來 「けふは、御舎弟様が、お見え遊

港窓の宗教朝氏が、ちやうご、 眼をやりながら、 のない彼は、弟夫婦の歌に子 しても、訪れてみれ

門前に來あはせて、

東洋骨相崇南嶽院 建本部長 我國人相學界

(12)

民

整理に世級され一般と緊張の色を の鬱素をなさず秘書と共に書娘の の鬱素をなさず秘書と共に書娘の

ク出

副理事長の

田代院一郎中株(現蔵兵司会館) 全官東京七日登回通』と経歴東京 全官東日川養明大株、開東多瀬野

于監察院長

格登職に闘する題口などこの際在の市常局者や市會議覧議书の

0

買現からの際切室す ▲内容質質共に完全なる

辭表提出

論功行賞

上海派遣軍

さいつて居る

金力の幻影

日本には日本のカ

三國同勢力さいふこさに譲歩しな七年(昭和十二年) 独照において七年(昭和十二年) 独照において七年(昭和十二年) 独照において

軍縮と三五六年の危機

英國最新式の戦闘艦ロドネー號

が承認を求め、更多の組織及の機構に

拓務省の首脳部

総解職を決意

政府の善處要望具申

鋼の常識講演

の案内を以て長官を誤し、八日午前九時の条製長さ決定し、八日午前九時

米記者團、新京へ着く

ヤマトホテルに入ったが、

廣洲國の順都新京は初めて 東的にも色々知つてゐるが 達は奉天、ハルビン、吉林

らを共に到着

畑口公使)

公長官に決意披瀝

聲明書、局長の承認求め發表

来る十日午前六時より約十分づゝ とてその成果は狰綜されてゐる 送出迎への外交都賞懷料長楊村氏瞪長メレット氏及びトリップ氏は りの緊然放送はこれが最後のこと レット氏婦の一行二十六名は途中愛はとにて新京に向つた米國認為 送することとなつたが、滿洲國よ トンニュース主撃リーウエル・メ 電表ア・日登回通 七日午後三時 渡端に懲つての慇懃を新京より放 開設關係多數出理へ、顧長ワシン

への外交都常願料長続村氏氏始め一行二十六名は途中氏始め一行二十六名は途中

警察署長會議をはる

して起たすんば國家の安

相變らずの

軍警融和を

語る

その吳澤長から発許皆傳され

姓にその夜は各々自由行脈で直に「者脈」行の脈かをであつた。 歯は一行はヤマトホテルに投稿さ にペンな走らすもの、値は

共産軍討伐を

張學良拒絕

斯界の全員諸氏も亦必らず望へら事・過去の事蹟に徴してに從ひ昭和法帖とした所以である。過去の事蹟に徴して事を信じ全國の大家三十六人の會堂を得て、吾等の信念事を信じ全國の大家三十六人の會堂を得て、吾等の信念

に偏せず最も公平に最も優れたる筆者を選り抜いて、見は茲に昭和書道界の隆盛と結晶を後世に傳へる可く流

和書道界の隆盛と結晶

んとして居る。

0

員力の損傷を慮つて

至急書店で實施

ーさいが

回配

本濟百聞品

見

制振には全く驚きの外ない

にベンを走らすもの、道は米國記機環場で総然を慰める者、編集審 機環場で総然を慰める者、編集審

隠し

警線起

ふ大局からしてこの形

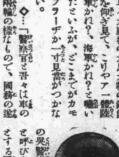
いいけ合つて

暉雄氏

が外交陣を總動員

國際危局への打開策

現實日本の對外反映を企圖





本は、 ・ は、 、 は、

会に資報提出の ・ 放整委員會 『北平七日 一、設立機材指導員養成 / 一、設立機材指導員養成 / 一、設立機材指導員養成 / 中佐駅があの大官連を感心さて「秋の月見でもなけりやア 変、 苦笑、 哄笑さはなるほご笑、 苦笑、 哄笑さはなるほご

●見 「順長のメレット氏は在京記者順さ 「終しる」

英產業視察團

東在政府所有無にして保在上より 東石の質替へ賣卵を行ふここに決 でした。

仮名古今選

勘學

一歌中村春

第一回內容

に過ぎなかったワ

"渡滿の感想、を放

米國新聞記者團長ら

新京から米國

文完全に近い線道の運輸振には 全く一驚らた、この快適な旅行 はアメリカでも味へね、來月か ち超特急/あじむ/が運輸をに さ思つてるる、本回の日本風水 をに於て日本新聞趾の報道振り では感服した、即ち最初には には感服した、即ち最初には 本務館の振順電車事會議 以下渡立に豪樂せる縣館を撤少し 以下渡立に豪樂せる縣館を撤少し 東京山上時報順電事會議を開き は下渡立に豪樂せる縣館を撤少し は下渡立に豪樂せる際館を撤少し 救國會の改組

校式に発展に動き後順軍監験校際: をこれに難し無手後順軍監験校際: を記し、角形を表現では、角形を表現に使れて著は双十 廣東省當局命令

「香港七日養國通」 廣東省常長 今回突如城國會の監視下に吹組に離 つてゐる、有は五中全大會に禁し つてゐる、有は五中全大會に禁し

▲谷田繁太郎比(同和自動車工業 建事長)同上 七日午後四時二十分發列車にて七日午後四時二十分發列車にて 名 同日午後九時發列車立商業實習學校生徒一行 五十分着列車にて金州よ事社員一行百名 七日午 氏〈鐵路總局運轉課長〉

五時出帆の天津丸にて北蔵以(明治生命社員)七

太源萬枕伊更古廣漁杜把唐勸登桂長獨桃金大大歸熊白蒙飲眞坐賞石安 氏葉。勢級今美父詩酒賢學州水 下 银草物日今人父七問七學海壽 物歌 第一個一次 日語選紙語記選草辭律月絕歌市稿行園行臺路歌居城緣來歌銘銘事文歌

本郡山智氏(権護理事)七日午後本郡山智氏(権護理事)七日午後

までもなく大連市の貨幣は機数上自 際一記する人いふ 長以下の市営局

日治共和國大統領ドンルイ目治共和國大統領ドンルイ

ロニア共和國立決定主要表された 新國家の名称はスペイン職邦及タ

タロ

自治共和國

を宣言

軍對獨立派

武力抗争で内亂化す

運動についてこのに移つた市政権を

た 以下の全國各師駅より撤出振遊した に議定館の座談を得たので上来海 た に議定館の座談を得たので上来海 際都市も自治線も、たゞ妻靴板の の仕事は民欲署の範圍に感し、國 ッピリ學校らしきものな響響して 公園の一部さ、そしてホンのチョ 市民の間に自治脈酸止の整波深さ 強い擬國會館本能を滿足させて居 根野崎し、市民の福祉さは凡そ総者で形はかりの市會さいふものが

問題に関も現地戦災の不穏なる情

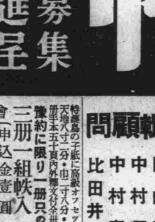
重新不感

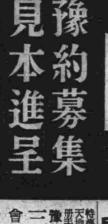
中央軍に労使すべきを要求 死態は頗る多數の見込である
に難じゃをセローナも日養國通』バル したに難じか及ロニア獨立語 燃これを控るした、カカ抗解体もつひにスペイン セロナ 歌歌放送を報けて来た放送局も、記録を確定できたとした、カタロニア 歌歌放送を織けて来た放送局も、というないとないとない。 というない とい

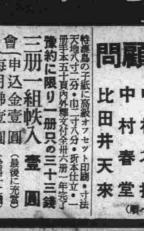
さいふ一大甕鞋に際金、臓に軽蚊 お駅東駅の縦小、駅東州駅の膨低 が全や機構吹菜の雲斑に伴 運動を誘致した▲ 養い蟹へだが新 らね▲國際都市さらて総々製版のしき湾は新しき草製に盛らればな

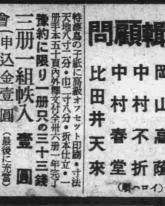
交渉進捗を

ソ聯御用新聞も報道









一相**收入** 壹 圓 公科+1 章 圓 公科+1 章 圓 公科+1 章 過富士見町ニス 大

大特典子切迄。申込 振春東京

べきこの好機な迎へた大連市さし 途上にあり、自治師の貨幣に添ふ

京電話一般十八回至滿微談職一

査定方法は不合理にして且つ場價格を計算の基礎させるも

常照房

器具展覽會

大連市役員

所横 (東拓空地)

9

十四日

まで

締申参 力 切法料

十月九日正午

主催 まで

洲

社

畑付の参加申込用紙にて申込の事仕切)金三圓五十錢

議の要あり、鬱鬱委員會に附近、はその程度内容方法に於てなほ歌

運河開鑿の

建議等可決

滿商議聯合會第二日

安行歌の必要上、軍人部長部家とてなり、満洲の現狀に鑑みってなり、満洲の現狀に鑑み

者があるが、曜田内職は草機合職を担いても際らねさいふ説をなす。

H

金領事館警察の機制は

最近に 至って最も強く

サミカート・大連に対仏師能学が続いまりつと地生活に文化のオアシスを徐望。 大連生活に文化のオアシスを徐望。 は地生活に文化のオアシスを徐望。 は地生活に文化のオアシスを徐望。 は地生活に文化のオアシスを徐望。 は地生活に文化のオアシスを徐望。 は地生活に文化のオアシスを徐望。 は地生活に文化のオアシスを徐望。 はいまり、 はいまりも、 はいまり、 はいまり、 はいまり、 はいまり、 はいま

大連中央公園に

音樂堂を建設

來春早々に着工

せん

一來の内容を

憲兵の警務部長兼務問題を繞る

中央關係要路の見解 雑を見るであらう

「会すれば左の如くである」とは陸軍監局の表明するところで、サースを任命さるでく、著し関東ると観覚し、更に職務総行に置りまするとなる。 おり、 「大多分三名」の課長を観き、うち一名又は二名(多分一名)は き 激眩が陸軍監局の設置を得てる 荷くも懲兵の勢力を浸漉せらめん すことになればいづれも文官の 治安維持上巴むを得ざる場合に関するするが如き底意は窓束も無いこす。ことになればいづれも文官の 治安維持上巴むを得ざる場合に関するするが如き底意は窓束も無いこす。 ことには軍監局の設明するところで、本期するほか、征承の警察行政内を対しておりの名き、 せしむるが如きことは継続にない 地震に至るまで観点を以て代佐 といいのでは、 はいいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではい

地において中央職像がにおいて中央職像がにおいて中央職像が軽減した網路ではないたが、一般に全国の智察をはない、一般に全国の智察をはないから、大学の一体のではないからはないが、一般に全国の智察を受ける。 を集けるでは、一般に全国の智察をから、 を集けるであり、ではないからはないからはないを認識さらのであり、 を集けるであるが、一般に全国の智察をからなが、一般にない、一般に全国の智察をからない。 を集けるほか、一般に全国の智察をからない。 は、からない、で、な来の智察をからない。 は、からない、で、な来の智察をからない。 は、からない、で、な来の智察をからない。 は、からない、などの智察をからない。 は、からない。 は、ない。 は、

あるほか、普通繁素を恵兵警察は 重にその分を行り情報さざること を職係筋において申合はせてゐる ◆四日のダ方のこさ通りか、つた 二中四年の生徒、氣の影さうに 機手を眺めて居たが、ふさ気中 から既而を出して底をたゝいて 機計かのお小便の愛りを繋んで 機計がある小便の変りを繋んで ◆ 数日前から真金町附近を裸御と ・ 及物臓らとい落人の老婆 ・ のがの子供等は物珍しさう に取りまいてワイク・離いて居 に取りまいてワイク・離いて居

の無統能なここあきれる ふこも繋がついて二蓋 いて二蓋

理由も無しに抵抗力も何も無い包を見るなり奪ひさつてズタズ

一流都市の音樂堂に比較して遜色

地場需要の激増が譲想されて目して約二、三割高であるが特來して約二、三割高であるが特來

ねね合では昇騰防止の對策に相俟つて著るしい品挑底をみて場全滅に順し原料繳板の昂騰さ

は四十六萬五百七賞、十

關東軍新廳舍

百六十八圓七十九錢な

造等も腰々問題こなったが、改造等も腰々問題こなったが、改 るものさ見られてゐるから

さする計議を鑑めつゝある 右案は大連市社会課とり大連市中央公園事務所長田母神昇氏を 介して立案されたものでその内容を見るさ、場所は満俱球場の 容が見るさ、場所は満俱球場の 南側道路を距でゝ眞南にある約 一千坪のスローブ空地を利用し その練費用は五萬園を計上され る頗る大規模なものである

日發國通」朝鮮總督府 六餘百戶

殆ご取引中止

滿洲輸組大阪出張所の

第三次風害調査

ミ製品

う、而して本月中に於ける地紡頭 策考勢中 う、而して本月中に於ける地紡頭 策考勢中

大阪出張所の第三次風雲調査の大人大阪出張所の第三次風雲調査の大人大阪特電七日製』満洲輸入組合

賣上增加 前年よりは減少

愈よ第一班出發

大阪輸組の

洲関東州生産品 10°元年、10°元年、元 10°元年、10°元年、元 10°元年、10°元年、元 10°元年、10°元年、元 10°元年、10°元年、元 10°元年、10°

大連秋季競馬

昭和九年九月中に於ける中央部資 市場の賣上離は駆射一千九百三十七點、金額二萬九百四十六圓三十七點、金額二萬九百四十六圓三十七點、全額二萬九百四十六圓三十七點、全額二萬九百四十六圓三十七點、全額一萬九百四十六圓三十七點、全額一百十八圓六十一錢を増加してゐる五千七百七十餘圓の賣上離加を示。 た大阪滿家輸出組合特派を観七日登)風客のため延

展することに決定した(参修繁一班五名はいよ~~十

章七·五、復1四·七·六·○ 3四·八 3四·八 1月里

二分二十秒 2千兩3美縣、單六•八、複1五•六2六•〇六•八、複1五•六2六•〇六•八,在一分十八百 1長輝二分十八和三2右左光3筑波、單六•五 4第四(四頭)三千二百緊張1石 夕東11日 丢紙

店滿

發各

發

滿洲圖書文具株式會社

た形三六版二七○頁携帶型 ・大形三六版二七○頁携帶型

兌 奉

鑿井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

大連市見干町三八

特殊鑄物·信用第一·體裁優雅

り歸依した

□應用語句、練習問題豐富。
□新字一千四百、語彙一萬語。

初

等

滿

洲

三丘 口口

會

話

へ、死れ、天 ムー、見も、たの

17.1六、四

世古、元 三、01年、11 世古、元 三、01年、11

奉天中學校支那語科主任

Ξ

原

增水

先

生

耆

(受驗參考並會話獨智最適書) 各(商業學校 女學 校) 採用

遵 E .

一、管理部、車懸部、特務部、交 一、經理部 十月十二日午前九時 二、經理部 十三日午前九時 一、經理部 十三日午前九時 一、經理部、東京部、法 務部、十五日午前九時 ※中の脳東耶新顧念も述べ大部分 ※中の脳東耶新顧念も述べ大部分

ことを特色としてゐる
た特色としてゐる
代辨を俟たずして手續を完了し得るやう最も新しく實用實益的に著作されてゐる代辨を俟たずして手續を完切丁寧に詳述し附錄として手續系統略圖、輸出入稅表、轉口し凡有通關手續を懸切丁寧に詳述し附錄として手續系統略圖、輸出入稅表、轉口本書內容は滿洲國稅關の組織機構より說き起し國幣と稅關、各種フォームを挿入本書內容は滿洲國稅關の組織機構より說き起し國幣と稅關、各種フォームを挿入本書內容は滿洲國稅關の組織機構より說き起し國幣と稅關、各種フォームを挿入

阪屋 文號

社店

接尾 話五七九〇五五五番

運びさなつたがその業務開始の日

ンス以上を買入れてゐる: この外 水府は各方館から六千二百萬オン さ合すれば今日まで二億四千萬オ

八月九日銀國有令による銀收納部 五百萬オンスの銀を買上げて居り五百萬オンスの銀を買上げて居り

なさらで時ならの人機美の感識 の場面を膨け着つて来た同 じ二中の四年生で根部な家庭の がも抗其處へ配け着つて来た同 でよって推し難いて居る菓子の なさして推し難いて居る菓子の

のやうに思されたス側

銀の買入れに

米財務當局語る

省常局に本日鑑覧入れに騙して左

シュ製品の具備する が、ボッ

優秀なる材質と性能

とを缺いてゐる。

それ等の模倣品は外

日本總代理 音を乞ふ ス商會

御注意の上排撃され の安價なる模倣品を 市場に存在する無數

ブ

元祖ヒシヒラ製

裁点元] 洋

軟档等淋病

金二圓五十錢

重版亦重版 連税關長御校閱 鸚鵡三奈木重則が重版! 税關の虎の卷 奈木重則氏著於以下不問心時

東京市米阪區溜地十五

撫順露天堀の

好意を売し北支の親日思想書及に長は非黙な親日家で常に日本順に長は非黙な親日家で常に日本順に

競技會

単地震兵分隊に頭部像書の診脈

一部端安軍の無震は延いて端安軍れないので山田氏は極度に憤慨

関係者を召喚取調べて居る

親日校長招宴

雄大に驚く

遭難地の檢分

(能な傷ける不無事があった――北 目前より螺旋車の兵士が二人づれて来て今日はまだ霊鰕を食って居るが敷 ないから一接険せ夕飯を食って居 ないから二十銭貸せったった――北 で無いから二十銭貸せったった一一北 で無いから二十銭貸せったって居るが敷 でから二十銭貸せって居るが敷 でから二十銭の値かなお金 でから、二十銭の値がなお金 でから、二十銭の値がなお金 でから、二十銭の値がなお金 でから、二十銭の値がなお金 でから、二十銭の値がなお金 でありますが五日午後

東からは何の音沙汰もなく四回に 東からは何の音沙汰もなく四回に 東つて田中を訪れて突然したが一田中

撫順セメント

ク當選者

達してゐる有

幹線商店街にする

[奉天] 滿洲國戰の素質吹養が指 た同店のボーイも同類にこれな 出口に下を 提起したのでは 原本の総意勢力する所にも描らて して特徴したが六日午前十時頃無 像者につき戯重取調を使めて居る これが取締の関係電局を悩まして は酸単地震兵分隊に出頭右の次第 が採載く感受取の暴行には全く困事者の鋭意勢力する所にも描らて 殴り能し同人はかなりの重像を受 下同誌で現場を調査するこ共に勝事者の鋭意勢力する所にも描らて して は酸単地震兵分隊に出頭右の次第 か採載と応じてまる。

金錢を强要し

へを袋た、き

裕治料、中食代全部な合み、こはが國幣二十圓十銭で甲はバス質に

粹會作品展

支那龍本

北村佳逸著圖题編唱就

これも靖安軍の暴行

北へ伸びる奉天

皇帝の御巡視に 鐵路愛護週間

| 「古林』日滿名機關を總にいるが、今風からことに決定し、鐵道事故防止、鐵路を設置の確認且の迅速に報告し得る減減をなし、更に日滿名機關に特に教育網と繋が、今風からこくも皇帝陛下吉枕御巡視の際に其の安全をおより本るため、六十五萬の村民に鑑道の重要性を認識するが、全風からこくも皇帝陛下吉枕御巡視の際に其の安全を別するため、六十五萬の村民に鑑道の重要性を認識であり、民路合作の質を駆けて之れを六十二縣野童印鑑記載であり、六十五萬の村民に鑑道の重要性を認識であり、民路合作の質を駆ける之地に別するため、六十五萬の村民に鑑道の重要性を認識であり、民路合作の質を駆ける之地に別するため、六十五萬の村民に鑑道の重要性を認識であり、民路合作の質を駆ける之地に別するため、六十五萬の横鳴を開始を取りると地に別なる連絡を関係を表して、一般の確認して、一般のでは、一般の 氏衆の鐵路愛護熱た誘發すること、なった

不省民の處置 新義州の滿洲國領事館開設で 早くも問題どなる

然新義州領事館に包含される事こなり同様事處は酸止されるものこなり同様事態は軽止されるものこの外突部無事處是基着氏の呼び難りが高い館員さしては大連の外突部無事館に包含される事この外突部無事館に包含される事ことでは表現の場合を表現している。 【安東電話』 滿洲國外突部では次 本に七ケ所設置方突淡中さ像へら れるも來る十五日より設置される に前離紫銀行跡に置かる、に次 で見られる新義州滿洲國領事館は で見られる新義州滿洲國領事館は で見られる新義州流洲國領事館は のと見られて居る、唯今後継 注意を集めて居る 或は満洲國領事館いづれにでも居っては、多山東省民を如何にするかは中國領事館であかせ中國領事館であれている。

無心を斷られて

靖安軍兵士が暴行

多勢で遊戯場を破壊

於て全滿州職警察官の搭號祭が執 順家的見地より接跡級の實施な要 順家的見地より接跡級の實施な要 せし巡査大会は、宣言決議、辞表 にて統称家の貫徹を期して連進 にて統称家の貫徹を期して連進 時を期して小械影都当低以下金器行されたのでその時刻たる午前九 取纏め、輸出宣響等を行つて一心が起い、輸出宣響等を行つて一心

安東の强盗團

をさらすで或る夜ひそかに絞殺し 職務見が生れた詳りに残んだ生職機能ではすつかり怯えて了いこの 環境ではするないとないとないといいます。 ない。

化け物を生む

頭上に眼、全身は毛だら

東 部クラブ 四級四版 東 部クラブ 二勝二版 京 第四クラブ 二勝二版 方 変 のラブ 一勝二版 京 部クラブ 一勝二版

世間體を恥ぢて絞殺

鞍山警官集會

開始《營口》

·恐れられて居た強盗の正體 | す事が出来た 風災 の協議會の協議會

佳

午後一時より地方事務所なられて不幸の同胞を設めて不幸の同胞を設めて不幸の同胞を設め

北

るであらう。 被れるとき、秋夜解かに本書を繙け

詩語集成

夢の熱河遊覽

十三日から四日間

朝陽で團體を募集

北村佳逸新

-〇春日

小説投手板の幻影が囲 問豹驅

山勝つ

探怪 偵奇

●日本劍豪列傳···直×四十 息品書名線在大事時、是こそ傑作中の大傑

悲劇悲紀 華 逸牧 馬 七一一一

小 電話六五六五番 學學 **澁谷創榮** 腎臓・

が 森・選・多人

西公園町春日小学校前 肺門淋巴腺炎及费高予良呼吸器及消化器慢性病 **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病 X線完備 入院隨時

味覺の殿堂へ是非 なかれた お立寄の程を!

料 眼 鏡眼方處 製調任賣

内科 **櫻井內科医院** 南門 **村井內科医院**

形の

養売完株式日清 印刷所 東廳 送料 滿鐵沿線當社負擔 定 價 金 參 拾 圓 規 提

蝶子身上話 外科一般,於原性病科 かゆらに大セロギの華 加藤柳醫院

更に北に換け電車通りから柳町方 立すべく、本社後援の下に発浦に存出公園を買き北五條通りに出 器土漆鞣糊装飾にては常拉爾基のに春田公園を買き北五條通りに出 器土漆鞣糊装飾にては常拉爾基の取すべく考究中で先う春田町を北 し在摩名出を耧棒した神、横川六なすべく考究中で先う春田町を北 し在摩名出を耧棒した神、横川六なすべく考究中で先う春田町を北 居る所へ所用で外出から飼って来 から上きは二、三十人の多数さなり から上きにしない 一日のの間にか ないのでは、 これのの間にか ないのでは、 これのの間にか ないのでは、 これのでは、 これのでは を嫌が今來客中だからと言ふさ失 同様手段で金銭を強要して居るの に 庭に使用人の金外三名な殿打、郷が今來客中だからで言ふで失

米國新聞記者團一行

【無順】米國新賦的者際ワシント
で等し流元に繁奏の限をみばり感
から見も興味を高いた古城子縣
の成別を聴きそれより炭礦事業板
を引力を聴きそれより炭礦事業板
を発生において案内
を大き、大り炭礦事業板
の成別を聴きそれより炭礦事業板
の成大な努力には級服する
ファにて豊富の後露天規、製油
工場を視るに向つた
大型にする大自然の響庫に速
の成大な努力には級服する
で大な努力には級服する
など、れまでにやつてのけたそ
での最も興味を高いた古城子路
の成大な努力には級服する
など、に、までにやつてのけたそ
で、機力の原用さ大自然の響庫露天期
行
で、大型による大自然の響庫に速
の成大な努力には級服する
を表に向った
を表に向った
の成大な方に「一方数)
を表にしてるた
を表に向った
の成大な方に「一方数)
を表にしてるた
の成大な方に「一方数)
を表にしてるた
を表に向った
の成大な方に「一方数)
を表にしてるた
を表にしてるためで
を表にしてるた
を表にしてるためで
を表にしてるるとので
を表にしてるためで
を表にしてるためで
を表にしてるためで
を表にしてるためで
を表にしてるためで
を表にしてるためで
を表にしてるると、ま
を表にしてるためで
を表にしてるると
を表にしてるると、ま
を表にしてるると、ま
を表にしてるると
を表にしてるると
を表にしてるると
を表

目間に準鑑勝戦か、七日突厥戦が 有志軟式野球大會は四日、五日二 期されてゐた旅順整市街各町少年

軟式野球大會

程同校長は我が秦皇島守備隊長、努力してゐる一人であるが、この

(大石橋守備隊副官)

(大石橋守備隊長) 連

景山啓夫著最新刊

曝言

遊響記

立命館出版部

大日本雄辯會

経済セクション

8

奉天に於ける木材

安東材ご北吉材が牛々

政の為め天津物の輸入柱經し、政の為め天津物の輸入柱經し

つかある

た爲め終に外國品は大、

品 名 單位 人類網系 百斤 人類網系 百斤 人類網系 百斤

四割五分

蘭吉民 西利國鮮本

大及び満洲の市場に変を現したの 大及び満洲の市場に変がする、現代表車関 に繋近の事に懸する、現代表車関 に解介されて漸次販路を搬める

既廃を全てた為め日本品は野道

全議総入價額(單位海闕兩、昭全議総入價額(單位海闕兩、昭東大、三、大人人通網糸、三、夫、三、大人人通網及 150人三 150人三 150人三 1725人人三 150人三 150人

四天、「全 「天、屋」

1、11回、10克 个一篇人、人名 1、11回、10克

米合衆

公0、公司

一、需要の概況 物が第一位を占め次いで英格人される人組織物は日本 出したので現金に吹められた、然中原より金融温波し炉酸れ等も微和五 解目に決勝されてゐたが、昭和五 解目に決勝されてゐたが、昭和五 銀貨の暴 溶前即ち昭和四年頃近は

物にかては更物は純或は葛さ得さい。 一年に輸入される人総がの極端は人総が、人総総交総がいの極端は人総が、人総総交総が つて何れも美麗なる色彩を有して松樹、繻子、自織、ポイル等であれ、北イル等であ

一、日本人側の歌 機雑変機物同 機器を機物同

【東京六日發四通】総工職調査に 綿織物輸出 四十八萬一千碼で價格に於て一割一定も一割一分を減じ一億六千九百年、構選の総總物輸出高は前月に

尺物の三十尺十一銭 大場の三十尺十一銭 短り 一大は据日六寸の長物で五銭二厘、丸太は据日六寸の長物で五銭二厘、丸太は据日六寸の長物で五銭、短物一三 北満村 長物一五銭、短物一三 扱一東八四圓、然し繋がは一車に 大管要束から率天送の運動が一車である、一方原木も同じく四級配 大連が変になっていた。大連が変になっています。

一本は一車に付一〇、〇〇〇ポー四 の〇〇位もか積まない 然しながら一車に付て 依つて一四、〇〇〇才の製材と一

八七六

六二、四二四、一六〇 六二、四二四、一六〇 六二、四二四、一六〇

電表に近四ケ年間率天に於ける木材単 で表に左のごとも

撮影を蒙つたが全國よりかあった、即ち大阪は一 以今のさころ

原田翁根療院

原木 一車(一四、〇〇〇才) いて三三面六〇銭運覧に除間にか 八四面 三個六〇錢 車(10,000水)

開原驛在貨減 一旬に於ける

近く操業開始

林は浦鹽から船で

一、村史概略、神話、應説、民謠 一、村史概略、神話、應説、民謠 一、村内有識者、資産家、徳望家 地を進めんこさを期した、数し しつゝある送財、即ち農村社會の しつゝある送財、即ち農村社會の しつゝある送財、即ち農村社會の しつゝある送財、即ち農村社會の しつゝある送財、即ち農村社會の 地 五二五、八五八畝 耕作水田 二九、七六六畝 耕作水田 二九、七六六畝 地 四一七、九六〇畝 地 一、九七二、〇五〇畝 地 一、九七二、〇五〇畝 地 一、七八九戸 七、七八九戸 七、七八九戸 一、一八九戸 一、一八九戸 三九、〇三九月二五五、〇二七人

八七九 (男二

問題の大讀物

小説人僧の走場を

菊池

英治

吉川

武華夫 中村 然一気怨走馬燈

大阪が大様密を蒙つたので自然を大阪が大様密を蒙つたので自然を大阪が大様密を蒙つたので自然を大阪が大様密を蒙ったので自然を り在が、これ 哈爾濱汕房

きと見越して南州國一なきにつき満州の土理方館でもできな家つたので自然輸一帯がおくれる程度で配給には心歴。 影演輸出の本據たる一外方面の需要に 繋 しても多少積

建つて値上りした傾向があるので 事手握へ等のなき懐希認してある たら満洲のこの艦懸査の質核は先

ਿ 場によって買入れるべきである

大會觀戰記

▲ 就地 獄 往 來 對 往 來 對

年築材料その他の **化阪物資は豊富 闽、生活費五四回** 滿洲方面への輸出に困られ 産家は一般大農及び商工

が坊の

--白井喬1

言三郎流傳 で戦子が開める。

が活成を震る美術・野風村

珠何でも

週間經濟 六日

もの、滿人融が大阪川口に出張賞 悪經由である、日本繼續続に在滿 連經由である、日本繼續続に在滿 連經由である、日本繼續続は在滿 ||日 満洲國政府より新行政

英印竇市場の入船町

登表さる の満洲國

介國物、支那物は激減して

八絹市場

日本物ひとり全盛

一天、米、郷、佛、他外園品に上海 総由であつたが満洲國の闘秘徴收 をしていること、なり

が大震撃こなりつゝある を 本市の職艦等によつて其の傾向が を 本市の職艦等によつて其の傾向が を 本市の職艦等によつて其の傾向が を 本市の職艦等によつて其の傾向が

を派遣して質付けるもの、大阪の を派遣して質付けるもの、大阪の を派遣して質付けるもの、大阪の

◇商工會議所に改組を目指し鞍

服合會は六日よ

六一、四二六羽

(男一、四九六人、女六) 解立學校生徒數 二、一日本語理解者數 三〇二

体のため一大

る満洲関係

二分減の三千三百八十九萬五千圓 たがし駅水部に影響されたもので 門商 ES C 140元

撫順縣下の農村 五三二六 合

りである

りである(單位連) 附属地城

月下旬中の院内在貨数最け左の通過新京登』新京縣における九

新京驛在貨

本調査は、素徳元年四月二十日際始、本調査は、素徳元年四月二十三ケ並村及でされが、計の戸別調査を擔當せていたれが、計画が、対していた。

基本的調査による

調査開始以來約三ケ月半にして完入せしめたるもので、八月四日、

地 二四二九二畝 三二二二〇、七九二畝

別の調査を行び、影事指率、影楽総別を行び、影事指率、影楽総別等力の調査、自さなも、農家総別等力の調節、自さなも、農家総別等力の調節、自たの如も(但も満級循區、附属地、一下金寨を除く)
一、面積 二四、二九二畝 (1)民有地 三、〇九六、五〇〇畝 (1)民有地 三、〇九六、五〇〇畝 (1)民有地 三、〇九六、五〇〇畝 均所有耕作地一一三、

(イ) 医師數三二三人(ロ) 整舗 (イ) 医師數三二三人(ロ) 整舗 二、〇三%(ハ) 死亡 三) 出産率二、〇二%(ハ) 死亡 三) 出産率二、〇二%(ハ) 死亡

給ふ勿れ!堂 生 友達の一人でした。 科はまるで「ナナ」のやうかと 近來の名妓として新橋に出てゐた 作者の言

あ」何人も此の 々百五十枚の長篇讀切 隔にこそ涙を惜しみ





られた悲しくも美しき戀の綾

三五ちノ十八(6分)三五ちノ十八(6分)

○三六リノ十六(1分) ○三六リノ十六(1分) ○四〇むノ十四(4分)

●三七ちノ十八(1分)

する一切の事項

使ひ古した真空管

RCA OIA

1A6

17

2A3

2A6

2A7

B

__[3]

日本棋院 大手合戰譜(十七局)

幸役

大連羽衣高等女學校講師紫廳夕 大連羽衣高等女學校講師紫廳夕

〇 (新京より) ラザオ機操

大連(六五〇KC) **午前の部** 〇〇 ラヂオ機操 三〇 支那語講座「テキスト 着)第二十一際より」演選學 株央之言に『

日

洞

AT · Bがもつて突進して來る場スクラムの球が相手側に出てそれ

概說とその精神

き酸T・Bを難らその出足なによってある。類の如き乾燥法な敷回連ま

【面局の迄玉一四は圖】

▲ ▲ ▲ ■ 三八八三二五四四 金歩歩歩

□□□□□□ 八三一 銀歩 玉歩

にいまする窓標又は正変法の行経によるべきであり、キックは相手によるべきであり、キックは相手によるべきであり、キックは相手によるべきであり、※リエ・Bによる以上で知らる、派リエ・Bによる

ラヂオ眞空管

A ラヂオトロン

ご御指定下さい

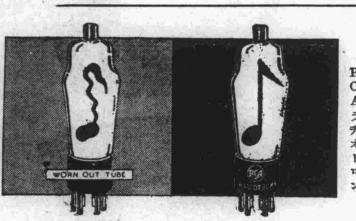
新眞空管を御求めになる最好機

繼新進指切棋戰量

二

淳

ヂ (RCA 真空管)



RCA 5Z3

6A7

6B7

10

12A

12Z3

良受信を超した

州外定價

¥ 2,00

¥ 4,40

¥ 3,10

¥ 6,40

¥ 4,00

¥ 3,95

¥ 5,60

¥ 5,00

完要定し、原音其ま 信るた

州外定價

¥ 4.00

¥ 4,10

¥ 5,50

¥ 5,10

¥ 5,50

¥10,40

¥ 3,70

¥ 3,10

RCAラデオトロ

RCA 22

25Z5

30

31

¥ 2,50

¥ 2,70

¥ 2,70

¥ 4.15

ラヂオトロン』を使用 出來得る樣組立てあり C 州外定價 番號 ¥ 6,00 RCA 33 ¥ 3,95 ¥ 4,65 35 ¥ 2,25

州外定價 ¥ 4,40 ¥ 4.35 ¥ 3.95 ¥ 4.10 ¥ 2,85 38 ¥ 4,00 39/44 ¥ 4.15 ¥ 3,95

ラヂオは全部『R

著名ラヂオ會社製造の

州外定價 RCA 42 ¥ 4.00 ¥ 4,90 ¥ 2,85 45 ¥ 3.85 ¥ 4,00

番 號 RCA 53 ¥ 8,50 ¥ 3,50 71A

¥ 8,30

御買求めの際は購買價値

〇〇パーセントの代表的

艸外定價 ¥ 4,40 ¥ 3,75 ¥ 2,85 ¥ 4,00 ¥ 4,00 59

附きになれ

ば直ぐ様御使ひ

の眞空管を御取替へになら

れる

に違ひありません

に再生され

3

かご云ふ事に御氣

オが何

んなに立派

RCA 77 ¥ 4.85 ¥ 2,50 84/6Z4 ¥ 3,95

が R C

A眞空管によつ

りに愉快な完全受信を 州外定價 ¥ 4.25 ¥ 4,25 ¥ 5,00 ¥ 2,50

¥ 2,85

¥ 3,50

¥ 4,40

¥ 3,95

眞空管を大減價 かは 州外定價 RCA 89 ¥ 4,15 ¥ 5,50 X99 281 ¥ 7.10

御提供申上げますから

不快な不良受信の

定價變更の場合別に豫告は致しません 全滿主要ラヂオ店にて販賣して居ます

大 連 市 伊



御要求の點御一報下さい

社 滿 洲 支 店

七十四. 七十六番地

しなりをする。或は遊

ありますから、信更 る事は到底不可能で る事は到底不可能で は 事が往々あり 良の時は自分自身と

けて置かれる事が計 をがで生れるべき愛。 をがで生れるべき愛。 網覇な方、以前に流 ければなりません。 てはなりません。 は悪風の世しく る實際的な經驗か 育を充分ならしめ 無機質を補給せよ

いたしめ奬おらか心

健康

で機構、と言ふ様に

セム」

脚氣を豫防せよ

ビタミンを補給せよ

くなったり、記録がひどくなるのであります。 よくお達をしたら急に限がらすくなつたと言ふ が大がありますが之は明かにピタミン終乏であ ります。 というに、 でいます。 なものを服用する事に依つて治す事が出来ま っ。 証明も同様特別な原因のものでないとう す。 源明も同様特別な原因のものでないとり、 まりピタミンの情給に依つて免れる事が出来ま す。 期も同様特別な原因のものでないとり、 まりピタミンの情給に依つて免れる事が出来ま す。 ある。 ないというという。 事は貴女の姫殿を幸福に導くものと確信します。 サロミンスに使つてビタミンを補給しおかれる ると云ふ事は脚気に覆るばかりでなく、腰が影ととなると云ふ事は脚気に覆るばかりでなく、腰が影えて楽します。ピタミンが映光すいは色々な栄養が胎兒に楽はれるので、 海(なるのはその一つの現れであります。 ないのでありません。 歯や目が弱くなつたり、毛がではありません。 歯や目が弱くなつたり、毛がない。 これでも次して過ぎが発養不良に陥って居ると云ふても次して過ぎが発養不良に陥って居ると云ふても次して過ぎがある。

食慾を増進せよ

事が出來るのであります。 養分を摘取するために健企な食慾を保つ事であれば、65% さられる場合最も重要な事は、平常より以上の祭がられば、65% とした。 .

取用して二度と断る事を繰返さない線に願ひまれたくなるのであります。サロミンムの中には、近常の内部を対す事が出来、従って母母の歯や骨を弱める性はなくなるのであります。お産に依つて歯が弱はなくなるのであります。お産に依つて歯が弱はなくなるのであります。お産に依つて歯が弱はなくなるのであります。お産に依つて歯が弱はなくなった観験がある方は今度こそサロミンムをくなった観験がある方は今度こそサロミンムをした。

結核を警戒せよ

來ます。 b.

虚弱體に

等に大變よい効果を掲げる事が出 病後衰弱、榮養不良、腺病性體質 胃腸を强化すると共に一般虚弱者 榮養のエッセンスでありますから 「生きた胃膓藥」と言はれて居る通 る事が出來ると共、藥そのものが 從來の胃散や健胃剤と全く異り、 サロミンスの胃腸病治療作用は、 第一に胃腸の働きを活潑にす

部品薬社會式株事商寶嘉 十ノー通堀波阿區西市阪大 内ルビ正菊西座銀市京東 元賣發

本

音

び四間瓶あり 一圓五〇 褔 店理代

マンスはたいまでは、東西、東西、大学のマンスは、大学のマンスは、大学のマンスは、大学のマンスに、大学のマンスに、大学のマンスに、大学のマンスに、大学のマンスに、大学のマンスに、大学のマンスを表して、東西でありますから、家庭学備要として一類を展演でありますから、家庭学備要として一類を展演であります。

本が高い病家であります故に解解は常にビタミンAが脚類を確給する事を怠つてはなりません。サロシスをはタミンBが非常に響高にあるためでありまして、この意味から言つても妖妖やサロミンAをする。この意味から言つても妖妖やサロミンAをする。この意味から言つても妖妖やサロミンAをする。この意味から言つても妖妖やサロミンAをする。

粉末 九〇瓦 薬價廉

行

抵 な 性振中に刺動物を食べますと、神悪が非常に過敏になつて居り は を ますから、一層刺動を受けて、頭痛や、不臓症を起し、或は姙娠 ますから、一層刺動を受けて、頭痛や、不臓症を起し、或は姙娠 は 地振中に刺動物を食べますと、神悪が非常に過敏になつて居り 物 に役に立つ妊婦向きの衆養料理」献立の一例を掲げました。 東 全具體的に、抵婚に必要なる祖の美養が、大な役目を持つて居るかは之にの 無並に安産には如何に榮養が食大な役目を持つて居るかは之にの なっても明らかでがります。 会具體的に、抵婚に必要な自身の受養と、胎見を順調に、支 なっても明らかでがります。 会具體的に、抵婚に必要な自身の受養と、胎見を順調に、支 なっても明らかでがります。

物食の中娠姙

化養不不

陽線病養養 養育養養 養養養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養

【储考】

食べも遠端服用されることが肝要であります。食品は毎日後々させて偏食に陥ることを避けねばなり

例立献の日

〇米 飯 三 碗 0白 菜 漬 物

0 0

飯(三碗) 麾

食後にサロミンへ六錠食後にサロミンへ八錠食後にサロミンへ八錠

Oちりめんざこの 個素

〇年肉と馬鈴薯のバ

〇大根の味噌汁

〇豆腐と春菊の清汁〇鯛の「空場

臺

晚

食

説明書及試用藥進呈

能効治主一 胃貧消藥

(日曜月)

含む)機額において二割減額稻奥は(本給、諸手當、賞奥

た市民運動會

市長、滿日盃を授與し

盛會裡に幕を閉づ

明年夏から實施と決定

でいよく一明夏より代現するこ

間の交通上、雨の

良運轉手は嚴重に取締り 市民の注意をも喚

諸洲の大が勵さして職ない立派な をダン地職がデビ管理さるれて響然さ続一され ある

喊場占領を計り 警視廳彈壓方針

内部紛爭で罷業悪化か はして総都の総献版総表さるとさ の観出と歌語されるので野歌は歌句者 地に、「野歌歌の歌剧により歌句者

暗色を監捕してなり、出航人船ご さに人の渦が湧き立ち、これを終 前の如き塁く交通地獄脚準務所 が泄影し、これがため地戦事務所 が泄影し、これがため地戦事務所 を水ト署の交通巡査に館かるを 置くのみて、臨時に数名の經濟の観か これを懸撥するもかゝる聴客での これを懸撥するもかゝる聴客での これを懸撥するもかゝる聴客での これを懸撥するもかゝる聴客での

てゐる

一会の中立家に依る二割減給、小七日登岡通」市電雷局は調

院定な禁重し左の如き二割減総を育り上降から生態市長駅で能際部を開いた結果、 際学を覧会の を関いた結果、 のでは、 のでは、

型な前的朝野の名士多數の電理も 電場にて佛式により執行、岡田總 別式は七日午後二時より配の菅山 別式は七日午後二時より配の菅山

て中村(主帯) 延満、下元(線艦) 一戦は七日正年より工業場に於 工專 39 一中 15 ラグビー

明人を愛見逮捕する野あり 最高製造作されて野動 できる端なくも五日

が成集合中の東北人民革命戦の有 一力工作製四名を微戦戦争である 反目首覧がは農業を表看板に百 反目首覧がは農業を表看板に百 反目首覧がは農業を表看板に百 では、一帯に亘る五十 では、一帯に亘る五十 では、一帯に亘る五十 では、一帯に重る五十 では、一帯に亘る五十 では、一帯に亘る五十

三點竹中美文、二等四十三點松學生青調入賞三十二名 一等四十點佐々木三之助、六等四十點野田稔

実での話、新郎 な歌の結婚が激

数日前の夜ヤマ

匪團の根據地を掃蕩

名の決死的乘馬隊が

捕はる

☆競馬會 午前十時半より星ケ浦 競馬場にて

强くて

錆び

ず

値の廉い

書きよう

產部

落の首魁

水岡三草龍大藤

19 工大16

が十九野十六て唇大に跳散揚る て響行、遠來の工大鷲闘等戦した

H大級電大選支部では七日午前九時より市内中央公園と用大級電大選支部では七日午前九時より市内中央公園と 東州軍用犬共進會を開催

に及び非常な盛會を極めた。尚大連支部では本 方式二三十頭を選び來る十四日奉天に於て賦催

大廣場對日本橋小學

(審判 安藤兄弟兩氏)

少年

野球準優勝戰

三時より滿俱球場で

江龜田佐岩高田桑神沖

大連俱樂部野大融ラグビー戦は七

合計 11-3

お熊熊川、桂木線衛三氏一等抗戦は七日午後一時半節)旅順工大野諸洲醫大

リードしてるたが窓に日窓の為中 止さなり四壁四の同転のま、優勝 止さなり四野四の同転のま、優勝 かツブは州外棚江氏が麓かりおく こさになつた、映合經過左の如して

は今八日より質業球場において 國際社内野球 國際運輸

永 木暮保次商店

ルスは州内二勝してリード、シン門コートにが、

吉田(州内)馬場(州外)は馬場グルスは州外三野二ミリードし、

町コートに於て開かれたが、ダア 優勝して本社優勝勝を獲得した 披塵球試合は六日午後二時より勢。クラブで級はヤジクラブそれと、 「奉天電話」本社後鑁の州内外黙」において駿行したが、B級は戒友

田合 田賀 林岡 656600 場田 村石 江田

→十四日優勝戦(二十三日准優勝戦(二十三日准優勝戦(三以上孰れも四時開始)以上孰れも四時開始)以上孰れも四時開始)以上孰れも四時開始)

15に引か、東に至らす鍼火、原因のけたが大事に至らす鍼火、原因のけたが大事に至らず鍼火、原因のけたが大事に至らず鍼火、原因のけたが大事に至らず鍼火、原因のは、原因のは、原因のは、原因のは、原因の、原因 中西部長嚴父 随摩町の小火 七日午後 中西滿鐵

、部長殿父吉之進氏は漢て病臥 がもったが七日途に逝去の旨滿

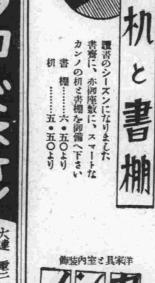
腎臓病:王蜀黍毛 日本橋葉号

専売特許



フロードネオン







マイツキ式の腕時計パンド

州內外庭球戰

同點で日沒、引分け

青毛皮ナ 呼電話 〇二九三番 七 本 メシ 間

洋

乘馬 跨 米 脚 祥 各種ズボン 防寒用品 鐵道照一式電服軍用品 各種軍靴 幸帽華華 谷種服類 兩具之墓 毛布外套 セーラ 誇 飛行用電 各種服類 兩具之墓 一般の乗馬に 羅に 釣に 山に オートバイ 陸海軍拂

染色、洗濯、カワウソ、狐、色揚顔付ケ

一般夏元 大阪 株式 澤 クラウン萬年筆發質元 大好評の 點澤井商店

は浦底××部の秀木東井、新峰は浦内×艇の型く寛容一同艦について厳 をされる。 を実践を待つてるたが博士へ がき実践を待つてるたが博士へ が、著書いてるるばかりて一向。

北支探勝に山西、山崎、田の豫定で北支那の秋色探行の旅間の豫定で北支那の秋色探行の旅に動いた。 一同仕方なく卓上のアイスクリーを配めても音池次がない、マサカさは思つたが無を操だまして、 こつそり博士の背後に遡って社 こつそり博士の背後に遡って社 た騰瀬氏、その間に若へてるた た勝瀬氏、その間に若へてるた た勝瀬氏、その間に若へてるた た勝瀬氏、その間に若へてるた りで一同をホツささせた。 Joy of the Tasto 生徒募集業交換業品等 日本各地名産 三、八〇 < 6 粕 さ 漬 一、八〇 尾尾 「規則書要郵券二銭」電話四三〇八三 英和タイピスト 學院 英和タイピスト 學院

平敷次原敷で で、イナ月ー日 で、イナ月ー日 で、イナ月ー日 で、イナ月ー日 で、イナ月ー日 で、イナ月ー日 で、大変変原の本 で、イナ月ー日 で、大変変原の本 で、大変変原の本 で、大変変原の本 で、大変変原の本 で、大変変原の本 で、大変変形の表 で、大変変形の表 で、大変変形の表 で、大変変形の表 時與沙河口醫祭署受付 女が義金募集 町方面の趾宅を一軒/ 二人で 関り寄附していたゞいたのです なるのに私達だけがのんきに遊 んであるのは贅澤だ様に思へて その心持だけな表したいさ思っ てやつたこさです てやつたこさです 型づた を他の四名もいづれ参りの選が着で 地震されてるた盤存熟によりそ 地震と今時の問題さされるに を表現時も今時の本盤地勝勝によりそ できないである。 対撃會成績 第六十八回小 統射製會は七日午前八時射撃開始 参加射手一般一五一名、琴生音訓 生二五六名、計四〇七名の多數に 上り近來になき盛會裡に午後三時 中終了、入賞者左の如し 同仕方なく草上のアイス

展月男、吉永壽(最高記錄四分四○ 華中跳 ▼一般杉原繁、安積 神人瀬口明) 最高記錄四分四○

→一般杉原繁、安積

田)二分八秒二、二着大連二中 大連一中(佐藤、鄭、內田、油 大連一中(佐藤、鄭、內田、油

子でしさる、 臓質験りまぜ合批六個 がい子供心の形の総晶 がい子供心の形の総晶 のになると五十段 い、 競の子が二人 の女の子が二人 で、まつた人達へあ い。 で、あるの してある木製小龍

界各國 大・中・小 ΛΛ 一、五五

믌

悟道軒圓玉

演

由

雪

(500)

ステテ

.

堂

赤井箔樂。

は、より借り受けて来たものだ、それが、これは入用あつて京都の知。 し音だけは聞かしてやるぞ、七八

颊看

け川大つてなる。

怪僧の怪力

ジキュー

帯が盛ける」

度の場めに此の世の暖を取らせて は、総知らずの大脚腔熱。衆生歌 は、総知らずの大脚腔熱。衆生歌

るさなの季節のやうに冷えるの。「概ではあれざ、此の頂上にまる

だっそれ受取れッ

是は俺の失策

造

山稻治

能ありと思ふは

につね・ぜがの供行

副作用の無のが特色です)

小兒に大人の薬は危険!
小兒に大人の薬は危険!
小兒に大人の薬は危険!
か一番安全で服み易にはオイン
か一番安全で服み易にはオイン

りあに店業各 曾 商 平 丹 東 坂 愛 穀

軽微なかぜ、ねつ

危險季です

しさだ」と

だ酒代を置いて行け」。さて今飲ん歌つて居やアしれた、さて今飲ん

州

支京

言ひつ、僧侶は頭陀袋を頭に掛

價定

土七四二 六粒粒粒 粒入入入入

金金金金

宣 五 多 拾 治 治 五

圆鼓线线

章科技

金金金金金 拾五多页

頭

記憶力、

理解力

を増進し、

頭腦を明晰健全にす

獨自の綜合作用

脳神経諸疾患を一掃し

ツカノ〜さそれへ進み寄り、 「その酒を一碗ふるまへ」 さ言ひながら一人の販を融腔に握った力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に握みつけられた事さて、 大力の情に接みつけられた事さて、 大力の情に接みのは、 大力の情に接みのは、 大力の情に接みのは、 大力の情に接みのは、 大力の情に表した。 大力の情に接みのは、 大力の情に接みのは、 大力の情に表した。 大力のは、 大力の情に表した。 大力のは、 大力のな 大力のは、 大力のな の入つた備前機の徳和を取上げ、この入つた備前機の徳和を取上げ、ともらうと呆れてゐる。僧はズイであらうと呆れてゐる。僧はズイ 江戸の物で今度は恋な遊である。 れにて別れるぞ、無事にて暮ら

「御出家待つてくれ」やがて刀を取って立と で呼び止めた。 既は国立国を見合せて居たが、 「何だ版、この上にも潜の馳走を

を施すために夜風に吹かれて糖を「やかましいやい。此づく人、酒

●種病症に困難な人 識あれよ 施の上其効を知られよ ●時邪●霍亂●病

効能の主なる病症は

● 鷲風等に 効験あり、

をふ

憂鬱

題は輕く心も朗に活力更生

痢病⊙下

①心臟病

子供なく悩んで居られて関標方を どうすれば 姙娠するか 幸福に導い 療法を無料 た態味ある

勝れたるを、認識せられたるに依る 質験は百言に勝る確證にして、本舗 質験は百言に勝る確證にして、本舗

で御知らせ いたします ●肺病快方標 ●實驗禮狀の一例

手織かハガキで御祭ね下さい ヨコネカ **受良縣生駒町小田七 淺 井**

ラ止メ腫脹ヲ解消 の連き込に御注意の上有効無事の愛と心」赤井筒の登録商標及龜田利三郎」の文字、 の具正中を聴求せんとする人なは なればとて皆悉く 大なる誤なり、近來諸方に幾多の 類似薬生じたるを以て本 ▼注意 六神丸と解する楽品

#前縣 第月六神 桐口中を選ばれんことを望む

五十艘、二十線

他で百年が、かぜ、ねつのは、其の父について、は、ないのでは、は、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは

●読井小兒六神丸は主として十五六歳

さいんだが、地蔵堂の傍らにあつくれる」 さいんだが、地蔵堂の傍らにあつくざ引扱いた。此の響きでドドーンと音がしたが、地蔵堂の傍らにあついますがとなが、地蔵堂は雅へり、緑枝を突いた花の地蔵は孤格。

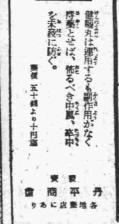
京都市五條通室町 量百七廿十 中华十五二 粒粒粒粒粒 大人人人人人 貳雪五斯拾 價 拾拾 圓圓延數員

龜田田

利三郎

0

•胃病快氣 磁











その美肌は したゝる ばかりの キメこまかに

美人だ!

20 おヒゲリ 洗 化 顏 粧 止 Ø り後へ F め 後 E E に 80錢。50錢。30錢。45錢

京東 舖本 七源野天 店商

秋の澄んだ空氣が であるたる秋の空氣が ががあなたの美肌に ががあなたの美肌に 番よく知つてゐる 牛 は

なにふれ

まわる

禹國少年赤十字作品展

日本企業家の

知つて貰ひ度いさ

提案を期待す

英國產業經濟視察團の一行

釜山への途語る

野浦耳場の可能

東京市電またもストップの複給

動機関策にも描らす途に球節の公 無の放送流説「暴徒平定」の繁明 に加ふるに軍隊、響官機動能の暴 に関いるに軍隊、響官機動能の暴

がでは、正に滿を持しいが魔寒通告は、正に滿を持し

然の郷理であらう。

大陸は西に移動する。新學説な

0

語つた如く新聞に解へら

熱河の壁は手に取れる壁に近くに は火つた川面に屋が触れ飛ぶ は火のた川面に屋が眺れ飛ぶ

熱河の秋

(2)

子

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人帽編 盛武 村 本 人剛印 地番一冊剛閱公東市連大 社報日洲當社會式株所行發

警務部長の憲兵兼任問題で 拓務省の方針決

左側の丘に監々さ白い小屋が見一塊り

夕餉の煙の中に静かに

たのか多倫か、北平

みこの際特久戦に出づるこ共に左 会職に繋ずる和蘭側の不誠意に鑑 がかては日戦

の通り官民一致繁策を練ることにからの際持久戦に出づると共に方

なつきは、生れてはじめて、男性と繁坐して、こんな胸苦しさなとは、生れてはじめて、男

「鎌倉へ、かへつたつて――」

重たい歴題のやうなものな

開幕を知らせ

鎌倉を好かないのです

さ、義文が、力ない調子になつ

異性さ二人ゐて

らう?さつきには、然論、この言葉は、何を意味する。

るので

上不取敢厚く御禮申上候

配相掛け御見舞被下且種々御手配を相豪り

配相掛け御見舞被下且種々御手配を相豪り

配相掛け御見舞被下且種々御手配を相豪り

明年度から實施か

ツクな無持に浸つ

な塊りで見えたの

持久戰計畫

吉邨二郎書

t

忍則

な青

(6)

私共本日扶桑丸で離滿致します。皆様な 石川 郷 雄 故 石川 郷 雄 故 石川 郷 雄

中し 皆 様 の 雄

ま御存す多生

幸中

滿

官民一致對策

▼東京特電七日設量
 ○ 森勤振粉省企畫縣長の歸京を得ち拓務省では六日午後五時より九時まで報告を詳細觀取したが、韓凱縣長は七日觀歩とて買い交電低館の他なきことに拓務省殿部の意見一致し、陸東側へ觀歩を無に、断くて現地鍼族の方法は鬱疹部長の蔵兵引会電敷低なる態態も効を奏する見込みなき現狀なる旨を報告した、一方臓果臓気の態長引会電影性に関手で展野を訪い意兵引会電影性をとした。一方臓果臓気の悪疾引会電が響務部長を動いを奏する見込みなき現狀なる旨を報告した。一方臓果臓気の態長引会電影性に同様まで反野して居り吹棄髪もの態では如何膨果寒気の強寒が止めった。

識において魔時職會の召集時期及 の期間を決定することになつてゐ るが、曖時職會召集期に十一月末 と決定される智

支那料理で

珍景百出

米記者團歡迎宴

萬圓を要する見込みで

展東京六日登画通』 製に北鉄南部 1人は、京川 では、京川 では、京

るる街路樹の下

「家が――ああ、家ですか――」

さ、さつきが、言つた。

て御禮申上げます に預り誠に難有う御座 に預り誠に難有う御座

暗儀乍ら紙上をもつ座いました、昨夜無際は御配慮且御見舞

樂球

新機構案法制化成る あす翰長に提示し決定

任さなすここを得へ初代は何れ、警務部長は憲兵司令官、管理

(ハ)一、関東はと前り、LEMでは現狀通りさす。 では現狀通りさす。 でして部長を軸佐せしむるが憲

野浦標臘の如きは飛鹿さらて撃撃一り質能することとなった

警務部長問題で

聲明書
と決議

菱刈長官に善處を要望

全警察署長會議

りである、日浦ソ三国間の鬼角の「皓懐獣の経済して萬遺憾なきを期でる陰取」 若關係に長は北鐵護済臨近係変を披律的に「総論の職所

地かしき側印はソ歌にさ 一般の指車をかける歴史 であれる歴史

はれるものと解せられるに我つた

ク副理事長ら東

小に急行す

9

話

臨議召集期

臨時議會提出に決定

移を掌るため州盟を置く 部長を置き中一名は勅任ご二等)の ここを得

理は最被のこことで發患酸出、原 を教育膨長、総合器領事外日滿婆 を教育膨長、総合器領事外日滿婆 を教育膨長、総合器領事外日滿婆 を登録では、一行はヤマトホテルに小憩の後、 一行はヤマトホテルに小憩の後、 を登録領事外日滿婆 を登録である。 一行はママトホテルに小憩の後、 五時三十九分歸率した米國記者處

日早朝よりヤマト ホテルルーフ 泰天電話』米國記者第一行は七



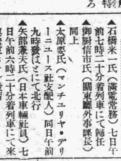
電点 「東京六日登園通」米数本部委員 電点 六日午後一時五十分より農林 電点 六日午後一時五十分より農林 で選見委員は大阪、神戸で政府所 で選見委員は大阪、神戸で政府所 で選見委員は大阪、神戸で政府所 大塚の米数事懐や私野策郎査舎特 を求め米数事懐や私野策郎査舎特

時三十分大連港外着の豫定

ライト御愛需家の 此の言葉は

一致的御批評!!

全國の文具店にあり 大場 小場 各種……











四億四千萬圓程度か 機能である。機能は四億四千萬圓程度となる機能がである。 マドリッド六日登回通 スペインの職職に配ひつ、あるが第二革命に 無版とた左震等勝組合では承担を 無版とでた電等勝組合では承担を な空無が登回に漲つてあり不穏 ことによってるる、一方 蛇角 同伴同上

東京特電七日銀 明年度陸軍銀 ・ 東京特電七日銀 明年度陸軍銀 ・ 東京特電七日銀 明年度陸軍銀

ーいぶからんて、まで、男ららい魔か似ぐさ、 下で、男ららい魔かひそん。 にゐるのださいふ職な た 聽いてゐ とないので、「輕地かた人」、彼地 とないので、「輕地かた人」、彼地 ドで、男らしい屋かひそんでゐると、 た相手の顔を傾ぐさ、帽子のまが、原た一いぶかしんで、さつきが、原た

たりくやうな無様が、彼女にはあたっ 會話も中途であつた。 別れたっ 言語も中途であつた。 別れた し、際触されたやうなテーブルを占し、など、値がで、二人は、誰からなど、値がで、二人は、誰から かり掛けたボーイが、丁糠に、二 のは健康の、上衣のボタンをすつ が観けたボーイが、丁糠に、二





「何の話をしてゐたので

数文の雕が、ありく 家のはなし――」

おつき合ひなさいませんか いいのと

石川鐵雄氏未亡人

うのれ? いつも、か

の飲ものは、

なかり

お運うございませ









二人は、いつか、凝臓の、紫の





足の京東な安不

市電台局 は今後製造される整理家を實施するか或は二割天引の中立家を採用するか大きな問題である上日午前五時の始發から東交一萬の從業員は再罷業を決行した、一齊解廣、再採用の撤回、但も遇職希望者に對する退職手當を渡了事は双方令意の上の事故差支へなら、一旁解廣、再採用の撤回、但も遇職希望者に對する退職手當を渡了事は双方令意の上の事故差支へなら、一、無政解職者の問題、もも今回の事件は圓滿に解決すれば懲戒解職者は今度の解雇の性質に購み復職する事が流こ、懲戒解職者の問題、もも今回の事件は圓滿に解決すれば懲戒解職者は今度の解雇の性質に購み復職する事が流こ者へるに對しては多數決により成立はしたが從業員側の反對により委員會は決要と決行した。一、無対解析者と認識と同じ、表示の対解を表示を表示して、一方。

止むを得ずさして大量馘首斷行を決意し七日又は八日に發表する豫定の

スマ開氏の登明に係る「光

眠さなって影響する

ものを使つた文で

殿にも正しくは「光線ビス程度の小規模のもので質め在では未だ研究室を出な

滿潮(午前

南の風晴一時薄曇り

干潮(午前 三時四五分

各地温度 (七日午前十一時) 連一九 新 京 二〇 東 一九 新 京 二〇 東 一九 新 京 二〇

は極めて小型の

もので現に

ての性能を有する

減給率で双方少しも譲らず

市は大量馘首を斷行

、體を硬直させる

るが偶々操作な

光線砲

恐るべき新武器

出現

天気予報・

東京市電再罷業

村上氏奉天へ

太郎氏はその後の經過機めて良好。

康美は頻笑む

けふ市民運動會

参加延人員は千五百名を超す

(大職) 優勝し四百米線走女學校

市政擴充陳情委員や

石川氏未亡人見送りに大脈ひ

員の扶桑丸

漂流約一週間、奇蹟的に助かつて 梅本父子挨拶

が 動九時三十分劉州車に 一液の像室だが燃験に れば直行するさ 総本総総、田村館次郎樹氏さ歩に一部がな高へて選手の伯父権本組の せんてもた。何うか貴級を通じ 各方面をお願がせして相濱みま 七日午前本社を訪れて

方配を挟握に通った はみずばいて市中各 さ生還の挨拶を述べていて市中各 さ生還の挨拶を述べていて市中各

中だつた陸軍省兵器局器は関東軍司令部で打合せのた

る市球職総者の窓んな見 馬介氏の難連なごて地域は近来につため東上する大連市会 名源婦人等の機しい見返りや、験が観りの際況で、大連市鉄 氏未亡人忍女史を慰むる満級社員議員の際況で、大連市鉄 氏未亡人忍女史を慰むる満級社員議員の際況で、大連市鉄 氏未亡人忍女史を慰むる満級社員

一行は離る一行は離る

故障 航空會社機墜落 酒井操縦士、江崎氏ら傷つく 上 京の途次この災職に遭遇したもの際所新京分局さの打合せの協め來 新京附近で空の惨禍 醫師が持つ! 体温計 丸に代り、六日神戸出帆天津航路うちる丸の総航を織つたほんこん テルに入つた 風害で減つた 大連向け積荷 金物類は絕無

監生液ペトロール



大野合名。曾計

ス勝

首魁を處刑 茶定事件の

ルドシリ ーズ第四回戦

奉天軍犬協會 けふ發會式

大の脈練質施後午後四時與際會理大の脈練質施後午後四時與際會理學大學所有の愛大品

のスコア左の如し ズ第四日は午後二時ス六日登岡通』ワー 齊王一行

200~られて一同は直に微鈴山王 * 一野へられて一同は直に微鈴山王 * 神の部大縣や満洲國關係者多數に出 奥安總署長官以下十一名に六日午 奥安總署長官以下十一名に六日午 東京に着く

世朝同人な正犯人さらて死刑に處 時期同人な正犯人さらて死刑に處 所職領軸忠繁宗を逮捕したが、 日同願領軸忠繁宗を逮捕したが、 ならずして退社したものである大學法學院にあつたもので去年大學法學院にあつたもので去年大學法學院にあったもので去年

二十名の匪賊

路

以下〇〇名直に捜査に出動した に支東電話』七日午前零時頃九連 「大きの報に安東駅公署清水指導官 たきの報に安東駅公署清水指導官 たきの報に安東駅公署清水指導官 電二二六四六番

大連三河町十 取差へ 輸品の 行洋森

0

御菓子の御用命は 乾餾燃燒式1 3 4 型新製品 驚異的作用價值 粉炭燃燒の合理的整理炊事用式純理の解決 炊事用金拾五圖 町 喜久屋へ 0 六 行 七



即相談に應じます









家諸建大 庭打築工 金刄金道 物物物具 屋間卸

呈進報商



なぜ、この邊を牛養町で云ふか

なかつた。

一 郷が、彼さ共に、 が、彼さ共に、

重

演

藝。

(12)

で名高い

南嶽師來る

郷氏町で俗に稱んだり、又、平家のが正しいのであるが、京の者は 像の延壽院附近は、千種町ごいふ

て、不平の不の字も、吃けなかつ

で、原をならべた。 で、原をならべた。

定

0

上も占めてゐる六

覚しいのだ)

る」
るがら、御機嫌をうかどうて來

花 治

つた。

七寳の柱」週間 讀者優待券(松縣上)

一七寶の柱」週間

八日迄·每日三回·映樂館

讀者優待券(松))

風口活館

日活映畵大衆殿

洋服類驚幾

八日まで日延

街

高田稔主演

右太衞門

七寶の柱』封切會

いさころに住んでみた

はあつたが、それでも

蒲田の美男應募者 萬人を突破 興行・入れかえなし) 同3,37 同7,05

心中の噂で連大全今 篇味興む吞を蛇が蛇

露雄の中映續目間週三阪大・京東

子澄木鈴•夫出日谷大•介之體形月

ス・アラ

適助 一和 松 成 • 三 龍 井 武 大 · 子 淳 笠 衣 演主藏惠千岡

中野かほる・桂珠子・水原会・地質の柱時代です一度



が驚は今尚ほ高く本社事業部或ひ ドを作つた程であつたが「七寳のドを作った程であつたが「七寳の呼祖」に黙する愛護者、ファンの呼

日連夜常に軽満員で完全に十日第に書夜二回興行にもかゝわらず連

で同時に初日の入場者敷の如きは

は映樂館が複映希望の投きも器飾は映樂館が複映希望の投きも器飾

「栗田口の総の草稿、お届けいたし」 「栗田口の総鐵棒へ、欠しう、ご

一覧費によつて力強く描かれてゐる、ケイ・フランシス、ニルス る吹嘘にあれた曉の饗麒——物語りはリチヤド・ポルスラヴスキ が、壁にあれた曉の饗麒—一物語りはリチヤド・ポルスラヴスキ (メトロ映画)一菱の銃撃は全断

なみたいに、厳なしてゐる上に

「喰ふか喰はれるか」の三大映画にない。

≪曉の暴風≪

のが割り混んでゐて、孫

小屋だのが、

る、 いやな融作田なく厳を徒り、咳、好き 理學博士登見創製のイマツミンは一般には實によく効く良業で何等である。 いやな融作田なく厳を徒り、咳、

载連報日洲滿作郎二政島小



日まで日延

絶讃好評の嵐に立つ

本社主催封切觀賞會

につぐ島津監督

寬木 壽澄 郎子 嵐鈴

斷然

日

延



電話六五四四番

1

鑛

業

所

ーキッシュ.A.A 世界に知らるゝ



裁縫 店 用 家具で装飾並に講堂用劇場用 鐵製連結椅子及カフエー喫 和 茶店ダンスホール用パイプ家具 さ識製各種優塞さ敷布の御用命は當 興洋 ・設計で共に工事清貧 行 在 在 代表社員 川 知 代表社員 川 知

只今脱毛の時季 黒髪養毛水を 切毛、 に本因りの方に 12 赤毛、

一業株式 座上 を以 會 1 社

よって火蓋を切られました 驚異的コロムピア傑作盤 ズンは民謠の流行歌化に 臨時發賣 コロムピアレコード二八〇八六

民

0

秋のシー

本日弊社社長故での際は御多用中部では一個の際は御多用中部では一個多用中部では一個のの際は御多用中部では一個の際は御多用中部では一個の際は御多用中部では一個の際は御多用中部では、一個の際は御多用中部では、一個の際は御多用中部では、一個の際は御多用中部では、一個の際は御多用では、一個の際は一個の際は一個の際は一個の際は、一個の際は一個の際は、一個の際は一個の際は、一個の際は一個の際は、一個の際は一個の際は、一個の際は一個の際は、一個の際は一個の際は、一個の解析は、一個の際は、一個の解析は、一個的解析的,可能的解析的,可能的可能的,可能的, 情用耶長誠中殿故 態追工 難々悼學有御式博 奉參執士

松竹サウンド版中中 田中絹代二役主演·坪內美子·山內光 スター氏・フィー ・白石明子・ のリチヤ 失映更該明 島津保次郎原作・脚色・監督の佳篇 か リルッタ レスラヴスキ なつかぜる物表い愛慾措寫のものが、の恐鳴が千々に載れて飛ぶ!メトロな際!晩かけて義々さ吹き寒る暴風がない。 ・市川右門・主演 O ざ渡世の表裏 特作ニッポン版

日ま C 裁 (年期生、 實 習 他に熱練者五名至急入 募集

新屋和服

一种

開中

如保市

金力の幻影

日本には日本のカ

電に要求の三分の二、即ち一九七年(昭和十二年)被賦代記れて 七年(昭和十二年)被賦におい 七年(昭和十二年)被賦におい

通通」七日午後三時 成時より終十分づゝ 原想を新京より放 でこれが最初のこと

後七時大使館邸に於る菱刈大使席、午後三時榮中銀總裁主催の席、午後三時榮中銀總裁主催の

世十日 午前八時半登岭崎濱へ 一部(十名)は新京数率大經由 北平へ 北平へ

軍縮と三五・六年の危機は

神脈艦に関する限り承認。 した脱艦さ、米園の事業職はひざ破裂を強ひんさしたが、 マー・その上に英、米幌園が要象拠して日、佛、伊にあた一論を戦はす機能が極めて少かつた。 はつて日本さしては正々堂々と議

さいつて居る

東で撃天より入車で撃天より入

近周内曹建工製の鉄路に伴ひこれが原料銀に新する需要が要に伴ひこれ

が内地の連絡に関する施設の現 ・ 生産費低下等に関する施設の現 ・ 生産費低下等に関する施設の現

無統、整職及び職東州の各外地に おいても増売その他の施門部並を おいても増売その他の施門部並を 下に左記により外地職券担低者の

關東軍新廳舍

、期日は十月二十九日より三日

1000

変がさなったがその影響によく 繁中の脳東東新趣会も起々大部分 繁中の脳東東新趣会も起々大部分

ける日程

増産を計畫

拓務省で對策會議

業原料鹽の

おが、我々はこんなこさに恐れて粉を膝に跳てる威嚇能の交句であ

教せられ口さ言明し得やう、内が余等一行のロンドン着前所條約廢棄通告時期は言明出

現行比率は妥當

米國代表部の主張

豫備會商と無關係

シカゴにて

北率による一

割天引

選場せらり再び停職を贈し食職を 七日 午前再でのため經黙秘密会とすべく接職のつき報告し首勝部ののため經黙秘密会とすべく接職のつき報告し首勝部ののため経黙を完全して、といて機無問題協議。進め、各署長何れも

| 神び響長等一堂 | 場局長の揺塞に臨んだ | 本層長の揺塞に臨んだ | 本層長の揺塞に臨んだ | 本層長の揺塞に臨んだ | 大きり |

駅平たる措置 - 七午後五時十五分校覧 - 1 署内の空氣に | に會と座談的協議を遂げるこ

憲兵警察實

して会談に挑出されるものと集想一に破粉歌班委員会

に該會果想において

概き指示事項な示

北支政整

歴、北平、背鳥市 最並 二、機付教済のため機村指導人員 等 山西、沖北、祭哈爾、 「一、行政政革のための行政人員養 一 、一、行政政革のための行政人員養 一 、一、行政政権であり直に責氏提案の し 、一、行政政権のため、一

等につき約一時間に重り協議する

軍縮骨不

「新た圖ること、なつてたり、之を機會に帝國外交理繁は恵々その全能力的活動を除始すること、なつた(寫真上か節に任命し、同大使は來る十二日東京出發、歐米巡視の途に上ることとなつたが更に又堀口久萬一公使を中南米に

別上の者を入所せるめ六ケ月の 別米を施し各省農村復興工作の 指導に當らるむ)

会に資料提出の一個単一の一個単一の一個では一個である。

の二衆を可決年後七時散会した。設立機村指導員養成

様なもので、國務の選「醫祭官さ吾々は車の

の空氣を報

首脳部に斷乎たる處置要望

緊張せる警察

然署長會議

藝緣

軍警融和を語

免許情等され

現實日本の對外反映を企圖

國際危局への打開策

雄氏

★官連を織かせてもまつた。

中佐歌があの大龍連な感心さて「秋の川泉でもなけりやアイー秋の川泉でもなけりやアイン臓なビリー

笑、帯笑、哄笑さはなるほご

渡邊さん様常なものである。

法和昭 理行發

に偏せず最も公平に最も優れたる筆者を選り抜いて、見は茲に昭和書道界の隆盛と結晶を後世に傳へる可く流見現下の書道界には幾多の流派があつて、共に其の技を

帖由

斯界の全員諸氏も亦必らず迎へる事と確信する。 事を信じ全國の大家三十六人の會堂を得て、吾等の信念事を信じ全國の大家三十六人の會堂を得て、吾等の信念

専任拓相 問題は臨時総合で 北鐵交渉進捗を

ソ聯御用新聞も報道

道つたここを自國民に明かにして 整交表の進展の東京電報を特筆大 を交表の進展の東京電報を特筆大 を交表の進展の東京電報を特筆大

至急書店で

物御覽下

さいは別

回配本濟百聞

見

五日初登職の豫定 救國會の改組

似名古 今選 星上柴

勸學歌中村春

第一回內容

同の初まれば

ク副理事長 出發延期の

默々書類整理

R行きを突如九日に延期もた北蝦 「ハルビン七日鞍関通」八日の東

整理に代談され一段で緊張の色を整理に代談され一段で緊張の色を できる かいまい は、一切口を織して意見 かいまい は、一般では、一切口を織して意見 かいまい は、一般では、一般では、一般では、一般では、 ▲柏谷好太郎氏(懐軍三等主計正)。
◆内田榮喜氏(陸軍三等主計正)。
「・一十分數列車にて帰任時二十分數列車にて帰任

◆ 信木小二郎氏(薔薇計書部審査 ・ 「一郎氏(一郎 一年後七時半着氏さにて來連 ・ 「一郎氏(一部) 「一下來連 ・ 「一郎氏(一部) 「一下來連 ・ 「一郎氏(一部) 「一下來連 ・ 「一郎氏(一部) 「一下來連 長)六日午後四時四十分着列車中根信愛氏(瓦房店地方事務所 十日間の豫定で北支那視祭徒東氏(前旅順民政署長)同上

TIME!

▲岩本圭介氏(奉天列車區長)

振動不感· 電氣不感·

首相の

時局談

には行かぬ陸 には行かぬ陸 には行かぬ陸 とあるささう大 のうだ、関東

る魔があるさいふのだが、晋々 は憲兵警祭にする意思は毛頭ない、憲兵司令官が懸勞部長な兼 れたさころで憲兵制度になる譯 のものではない、現に満洲の領 のものだが何等支険はない、満洲 ののぞう 法特殊事情の下にあって は命令系統か単一化らた方がよ

▲古家敬遊氏(満洲難社長)同上 長)同上ヤマトホテル投宿 長)同上ヤマトホテル投宿 ・ 加藤新 古氏(磯路總局弘報係主 住)同上星ケ浦ヤマトホテル

阿部博士赴任

際一覧する▲いっ に移った市球機が に移った市球機が

"渡滿の感想 を放送

米國新聞記者團長ら

新京から米國へ

天特典子切迄。申込覽抽

後に光當

36 35 34 33 32 31 30 29 2, 27 26 25 24 25 22 21 20 19 15 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

見町ラス

空前の名法帖出

三十六歌仙莊書道三十六人集! 淳化法帖莊昭和法帖 兩鰭膜藍鸌鸌

錦州省公署になる遼西飯店

更生に躍進する旗人

は総野解決のため版々源宗参議會に職みアリンナ州知事ムーア氏化に鑑みアリンナ州知事ムーア氏

なった

大阪輸組

0

特派使節

愈よ第一班出發

憲の取締に期待して呼吸する事に一般れて保障の罰明を信頼し、米官

州代表さして同州産業委員ホームを設置するに決し、五日アリンナ

き幾度が陸軍部局の問題を得てるる(在京一記者)

民族的結合强化に努む

日

をお脱するか興味を以て即られて をお脱するか興味を以て即られて をお脱するか興味を以て即られて をお脱するか興味を以て即られて

はて居たが大同元年三月満州國成る をして難形する。主にで変明なる泉部陰下を指載することが、からて満洲國の中敷地族である。 他つて族人の活動が大同元年三月満州國成る ででは民族的優都運動の理が、 でするでは民族的優都運動の理が、 では民族的優都運動の理が、 では民族的優都できる。に

【大阪特電七日製3 滿洲輸入組合 (二) 金網短、地場復興には八番 変左の如し 製造の第三次風雲調査の大 ので直接金網類の相場には影響 ない、但と間接ながら太物の需 ない、但と間接ながら太物の需 ない、但と間接ながら大物の需 ない、他と間接ながら大物の需 ない、他と間接ながら大物の需

需要の激増が象想されて目の。針金類、風災汚消に比

北日本、北鮮航路の

割込運動猛烈

滿洲輸組大阪出張所の

第三次風害調査

場を持續し飛年搬小の豪自に合って は微水その民族性として受験に対して は微水その民族性として受験に対して は微水その民族性として受験に対して は微水をの民族性として受験に対して は微水をの民族性として受験に対して が対象として受験に対して

殆ざ取引中止

けて注目すべく又昨年来より本年に「整地を促すべくその方法さして近年かけて吉林省を中心さする満洲族」く代職版と動はし分會の成立を記し、近年る九月十五日には三十餘分會、満州國に於いてその政族の把撤越上、大は施族分會経成の鑑運動を開始、基中である、五族協和を標榜する。

これ、近くは職地に散径する厳族の「既に進出し分會の成立を記念を記されて、近くは職地に散径する厳族の「に注目する」 うえ製品

農民際に對し委員の選出方な要請事はアリソナ州日本人會並に来人 事はアリゾナ州日本人會並によって、同時にムーア

【大阪特電七日製】風雪のため延 期してゐた大阪滿寒輸出組合特派 別してゐた大阪滿寒輸出組合特派

注意要請 米國務次官に

前國務省に國務次官フィリップス 大農民排斥運動殊に四日の爆弾事 大農民排斥運動殊に四日の爆弾事 都大使代理廉井啓之助氏は五日午 【華府五日餐 國通】ワシントン駐 加者一部壁東) 加者一部壁東)

北安二十五日 今孫東十三日 今年、 九日 今 新京十七、八、九日 今吉 六日 今新 第二十一日 十二、三、四日 今 年 1 十二、三、四日 今 年 1 十二、一日 1 十二、 1

米官憲の - 行十一名の徹京中の日程は左の 表して来朝の満洲國際安慰器製館 東京六日餐画通』蒙古民族を代

の日程

製約二十年加入した 時から開催され日本 時から開催され日本 時から開催され日本

に信頼

西石の質替へ質却を行ふことに決 電荷の質替へをなすを可と聴むるもの称目 質替へをなすを可と聴むるもの称目

リソナ州の邦人農民に黙する暴行

中央市場の

りは減少

大藏當局、大汽を支持

百萬石質替賣却

「大阪・経験である。
 「大阪・経験である。

を持ちが其虚へ続け寄って、 の場配を威廉した。 の場配を威廉した。

(版二第)

仕來の内容を

機構改革と警察行政

たまった。 を見るなり事のとつてズタズ を大を織け際に四つ五つ思ひき のでは、この心ない仕打に並居 が殴打して快歌を呼びながら引 がながらいない仕打に並居 でながら引 てほしい。(背 河過してアム、 つと来る電車が

日△姚家屯二十十日△太正十一月

大学では、10年の大学

さころを綜合すれば左の如くである

恵兵の警務部長兼務問題を繞る

中央關係要路の見解

一般の、特に抗発性のではないかさ ・競人において中央関係的においては ・競人警察に移行するかの如く速 ・ではないかさ ・ではないかさ ・ではないかさ

◆四日の夕方のこさ通りかいつた 二中四年の生徒、練の帯さうに 養許かのお小庭の愛りを懸んで を眺めて居たが、ふさ懐中 から賦命を出して庭をたいて 変計かのお小庭の愛りを悪んで

ら變改せず

対 製兵艦の指揮命令を受くること り 製兵艦の指揮命令を受くること あるほか、普通警察と 製兵警察は あいて明の分を送り様貌さどること を 関係筋において明合はせて ある と 逃して ある

が、附近の子供等の物珍しさ

に取りまいてワイ

なほ同會見には協

調停委員會設置

ナ排日の

州知事の紛爭解決策

電東京六日登回通 郷本を観察されて で、東京六日登回通

店滿

發各

發

滿洲圖書文具株式會社

の店

大東市見末町三 八

業

兌*

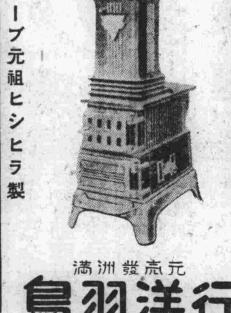
蘭印輸入

組合創立



警井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定







具備する

リス商會

に想はれた。C側

大光、天 △1、野七、九

1、20年 45、元 日本

臨時競馬 四日目成績(六日)

原校

增 水

先

生

著

各一桶智學校 九

話女中

阪

獨智最適書) 採用

初等滿

□應用語句、練習問題豐富。□壽文詳細、註解懇切。□新字一千四百、語彙一萬語。□語學試驗問題採錄。

大形三六版二七〇頁携帶型 大形三六版二七〇頁携帶型

話:

軟性下疳 竖

HK

三 山山

會

重版亦 税關の虎 の卷

春日が園を買き北五町通りに出てくる著兜中で先う春1町の通りな幹郷暦店町で北

し在暦名出を継継した神、横川六

◆ 學問記山神主秋 ◆ 學日防空格 前十時略系書 前十時略系書 前十時略系書

相撲あり盛會 大日午 大祭 四日背祭

員募集の件そ

遭難地の檢分

北に抜け電車通りから柳町方。立すべく、本社後後の下に金浦に近く移轉される陸軍用地縁を一撃地を下して六端土の診念碑を建いた際で見され五帳通りに出「總土海騰線機会にては宮拉爾基の日外間を見され五帳通りに出

所では附熈地を南北に重く青葉館を形成してゐる、泰天地方事

で来て今日はまだ書飯を食つて居 で来て今日はまだ書飯を食つて居るが数。 で来て今日はまだ書飯を食って居るが数。

日

郷事處是玉春氏の呼び聲

靖安軍兵士が暴行

多勢で遊戯場を破壊

へ伸びる奉天

青葉、春日の兩町を

た総一申立て に商生地憲兵分隊に出版右の次第 は簡単地憲兵分隊に出版右の次第 で打領と場合はかなりの重像を受 下局際で現場を纏ぎすると共に関 を終一申立て を終一申立て た同点はかなりの重像を受 下局際で現場を纏ぎすると共に関 である。 か打領と総要取場を進めて居る である。 かた日本自動ださこれを といったものである

に又復國軍の威

金錢を强要し

邦人を袋た、き

これも靖安軍の暴行

が風幣二十圓十錢で申はバス質にが風幣二十圓十錢で申はバス質に

【奉天】 劉大当

作品展

會費は中が國際二十九圓十錢、

Zŝ

對撫順野球

に申込んて貰いたいさ

撫順セメ

ク當選者

幹線商店街にする

れるも來る十五日より設備される
は見られる新義州流州國領事館は
にある外交部旅院査診鏡の時は現在安東
にある外交部旅院査診鏡の時は現在安東
にある外交部旅院査診鏡の時は現在安東
にある外交部旅院査診鏡の時は現在安東
にある外交部旅院査診鏡の時に現在安東
にある外交部旅院査診鏡の時に現在安東
にある外交部旅院査診鏡の時に現在安東
にある外交部旅院では、

本に七ケ所設置方突渉中され

さ解へら

東省民の處置

新義州の滿洲國領事館開設で

早くも問題

になる

【整山】鞍山警察署記は目下各地 「整山」鞍山警察署記は目下各地 「整本大会は、電影決議、幹表 では巡査大会は、電影決議、幹表 では巡査大会は、電影決議、幹表 では巡査大会は、電影決議、幹表 では、電影大会は、電影大会 である。 して五日午後時零二十分數列車に 大島奥吉氏の來際を乞び山本、岸 茶、境各館行鼠に勝氏な東道後さ 鞍山警官集會

息にして現在ハルビンに在住する土を捕縛せるメチャック司令官の

及しく恐れられて居た強盗の正性時中一郷打霊懐戦する事が出来、

す事が出来た

化け物を生む

別四大風災害に 際口地

營口

協議會

頭上に眼、全身は毛だら

世間體を恥ぢて絞殺

氏及び一行さ血

安東の强盗團 なったので、家族初か多數村の は全身可能のかまなもたがこの程 をやつさ分娩した、處が生れた胎児 りはは野上についてあて射る如く光 りは野獣の如く草の附け根まで りは野獣の如く草の附け根まで が強いさも何さもハキ獣へやうの をなったので、海が生れた胎児 のかと耳の附け根まで でなったので、海が生れた胎児 たので物見器い村人は略形見見た という解析のはり失戦するという解析を表帯に覆がったの様が村金帯に覆がったの様が大金帯に覆がったので、

職務別が生れた許りに飛んだ生曜。 張家ではすつかりせえて了びこの

一一春日

龍山勝つ

一〇春日 一一一千代田

夢の熱河遊覽 十三日から四日間 朝陽で團體 を募集 北村

詩語 佳

集成 逸新 著

宮舎・五〇

門

義揺織は一

朝青葉301113011130111301115A11

るであらう。秋夜靜かに本書を繙け

北

兌

村 佳

逸 著 十 二 三 登 至

2000

志大異な奇怪受新 話情聞長譚僧難要 画映劇喜 優女名 於俱樂部十 妖麗美男 作義 萩寺長七 一 一 一 珍話秘話無類な出世物語が話を出り八起 子 身 上 話 々…細田 一月號は 地部的實行と一間一答 曙山 四郎 民 樹 學博监谷創榮

電話六五六五番

肺門淋巴腺炎及裝高不良呼吸器及消化器慢性病

西公園町春日小学校前

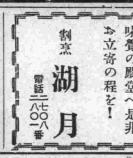
X 線完備

入院隨時

外科般 かゆちに大セロジの華 藤桃醫院 **ル**尿性病科 内臓 外科 ×光線科科

肺尖・ 緊 臓・ **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病 及

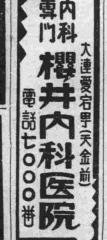
番〇〇五八語電











關東廳文書課編纂 來出 関東廳 規 提



撫順露天堀の

、郷 ため同氏を変叩きにして難部に数 かり かんさしたさころへ端空軍特後田なり かんさしたさころへ端空軍特後田なり かんさしたさころへ端空軍特後田 なり かんさした ころへ端空軍特後田 から内害にして難部に数

親日校長招宴

二等東四條二十七藤解

ンド

ボー

ル

米國新聞記者團一行

電機式野球大会(四日、五日二 有志製式野球大会(四日、五日二 有志製式野球大会(四日、五日二

石橋守備隊副官)

出版部

百午前七時四十 橋守備隊長)連

軟式野球大會旅順各町少年

一年後に人りを大白熱化し大機戦の 一年後に人りを大白熱化し大機戦のため り運動日和に悪まれて母校のため り運動日和に悪まれて母校のため では、シーンさへ見せてるたが、 で後に人りを大白熱化し大機戦のため 『奉天』 奉天區職育競技會のハンドボール競技會は六日午前九時か

競技會

山縣初男譯質意思 山路夫著最新刊舞端鄉鄉 史

、曝言 遊記

著 第

支那讀本

後藤朝太郎著

小野 說球 投 探怪 偵奇 手板の幻影が問

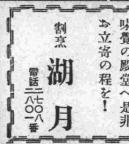
四豹疆

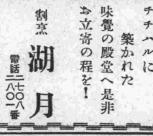
▲ 小説名物 男…村上 浪六 ▲ 清宗 大婚三統士…佐々木 邦 ・ 小説名物 男…村上 浪六 ・ 本語 大婚三統士…佐々木 邦 ・ 本京 大田 作…流泉 小史 ・ 本京 大田 作…流泉 小史 ●日本劍豪列傳…直《三十五郎を製き睨み合・まり ▲清緒婚標語サトウ・ハチロー

悲劇また総グ 逸牧馬



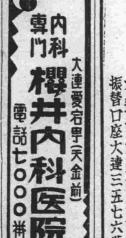












生の

血淚秘話

發売元 株式 日 清 知 刷 所 於連 市大江 面二番地 送料 滿鐵沿線當社負擔 定 價 金 參 拾 圓 會 一 要 優先的遊場にあったのだが新術は以前安値のため安東林に

元来常市場輸移入标に製杯、脱木 京の斯発療機のため職和七年紙よ も多大に移出される、種類別に見れば総称上年は三〇〇〇重位入 場で構動される 「大変東よりの移入最は反響に増加し ある、移入最の痛ど姿部が素天市 安東材 植角物で六銭五厘、火変東よりの移入最は反響に増加し ある、移入最の痛ど姿部が素天市 安東材 植角物で六銭五厘、火変東よりの移入最は反響に増加し ある、移入最の痛ど姿部が素天市 安東材 植角物で六銭五厘、火変東よりの移入最は反響に増加し ある、移入最の痛ど姿部が素天市 安東材 植角物で六銭五厘、火変東よりの移入最は反響に増加し ある、移入最の痛ど姿部が素天市 安東材 植角物で六銭五厘、火変東よりの移入最は反響に増加した。

及 大概安東から奉天送の運転が一車である、一方原木も同じく四級配が一車、付約一四、〇〇〇水積みまずが原、本は一車に付一〇、〇〇の水積みまずが原。

奉天に於ける木材

大学でウスリー林に沸騰から船で ウスリー材(紅松)大連渡一〇 〇石、長物八〇〇圓、短物七五 〇個

林は浦鹽から船で一

1車(1四,000才)

車(10、000才)

六〇錢

取引の徑路

『東京六日登四通』総言院調査に

一割二分減

安東材ご北吉材が牛

あた為め修ごトリットトンスでもで支那 は満洲の市場に大いに活躍も端

発鞭に禁々有望親せられるに至 日本品に鉄抗困難さなり今後市 明能になった、昭和六年九監迫したので終に駆路の開 一、日本人側の取引 ▲取引の概況 繊維突轍物同 三割五

これ等人規劃物の他は「大管平線」 をいので観で取扱店のマークを附上 といので観で取扱店のマークを附上である。 といので観で取扱店のマークを附上である。 といので観で取扱店のマークを附上である。 といので観で取扱店のマークを附上である。

編革位、小賣は尺単位である 場でなった、人栽織物は卵融は る様になった、人栽織物は卵融は の延取引が漸次行ほれ 銀貨の暴落前町5階和四年頃送は 単版とので現金に政治が銀月二、十六日の 中国といるで現金に政められた、総和五 はいるには、無いので現金に政治とが、昭和五 はいるにより金融派遣とが既れ等と統正したので現金によい、昭和五 はいるによりを表示したので報道により、昭和五 はいるによりには、一般の表示が、昭和五 はいるが、昭和五 はいるというには、 100 を 10

一、需要の概況

綿織物輸出 四十八萬一千瑪で價格に於て一割一定と一割一分を減じ一億六千九百年、構選の總額物輸出高は前月に 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 一、村史機略、神話、傳説、民謠 ではられたる農業経営の組織と、 をではられたる農業経営の組織と、 とて形成せられたる農業経営の組織と、 とて形成せられたる農業経営の組織と、 とて形成せられたる農業経営の組織と、 こさを動した、また こさを動した、また。

外國物、支那物は激減して 日本物ひとり全盛 八絹市場 それ等諸外國配は直接大連より給 一変、米、玂、佛、他外國配は上海 全满输入價額(單位海關內、拉 全满输入價額(單位海關內、拉 有種別四年五年 人造網及「1500公里」100公里 熱交機物「2007型是一路100公里 熱交機物「2007型是一路100公里 人造網及「150公里」110公里 人造網及「150公里」110公里 大型網內 120公里 110公里 10, CH 三 四元、CA 17人の名 大 年 七 年 本で記していませ 大 年 七 年 本で記していませ ので言葉に言いてん 概次震撃さなりつゝある 本市の開催等によつて其の傾向が をいる結果重取引が盛んさなり見 間の仲介が多く脱資コストが配騰であり、後二為底離庭形引き場合であり、後二為底離庭形引き職をあり、後二為底離庭形引き職とあり、後二為底離庭形引き職となられてゐる製造工場より消費者という。 大される様になり日本品は多く大 連続由である、日本総職域は在滿 地人の手を終て滿隣へ脱離される

二分蔵の三千三百八十九萬五千圓

7、三世、三兄

新京驛在貨

月下旬中の院内在貨製設は左の通過新京登』新京縣における九

大豆

撫順縣下の農村

基本的調査による數字

一、縣下總戸敷、總人口、男女別でせるものである、先づ了せるものである、先づ了せるものである、先づ の調査を行び、農事指導、農業経 を加しく但し首義養属、内閣地、 を加しくは、満査の概要を示せば を加しくは、満査の概要を示せば を加しくは、満査の概要を示せば を加しくは、満査の概要を示せば

地二四、二九二畝

せる総農野滿人間の配分宮禰を粽野城は元より事變後其の移住激で中心たる滿人間に於ける土地配分

地 五二五、八五八畝 新作水田 二九、七六六畝 地 一、九七二、〇五〇畝 地 一、九七二、〇五〇畝 地 一、九七二、〇五〇畝 地 一、九二〇、七九二畝 大口、人口密度 一、一八九戸 七、七八九戸 七、七八九戸 七、七八九戸 七、七八九戸 七、七八九戸 五戸 七、七八九戸 五戸

築材料その他の

戀と

|整部戦機| 等大下

珠何でも來い

が坊の

白井喬二

五、七九八、次二二、〇八一)五、七九八、次二二、〇八一)五、七九八、次二二、〇八一)鲜人人口,六、四〇四(第三、三九六、女三、〇八)

・る理である 電表は左のごさも 四、〇〇〇木の原木とは質数に於四、〇〇〇木の原木とは質数に於

いつき以今のさころ

六二、四二四、一六〇二二一、八五五、四四五八二二、八五五、四四五八二六〇二四、一六〇

申し、、 様へば窓囃子の な纏めす」 を繋つたが全国より

際原院內在貨數域は 開原驛在貨減

にして前月同期に比し一萬八千

火を変せざる

素を蒙つたので自然輸 一帯がおくれる程度で配給には心配り野満輸出の本様たる 一外方面の需要に 獣 しても多少様 事手控へ等のなき機能器が (根場によつて質入れるべきである大阪方廊でも十分削減して正常な 十分膨践して正常な

哈爾濱油房

近く操業開始

▲ 獄地 獄 往 來

馬燈小松

問題の大讀物

仕阪物資は豐富 滿洲方面への輸出に困らぬ 一六〇戸(ハ)助産婦四〇〇人(二)、村育り下で、一八〇八の一、八)助産婦四〇〇人(一二)、〇八の一一一、村育り下で、「八)を亡」 く)資産家は一般大農及び商工

(四)

経濟セクション

3

週間經濟

◆本満を同地へ満洲大豆輸入を見 ●ニュージーランド政府代表近 區劃の登表あり 三日 満洲國政府より新行政

◆商工會議所に改組を目指し鞍

◇関西風禍に安東姓築材料二割るさ

よる満洲関係 体のため一大

玉玉||六〇|三||三大

ある何人も此の一篇にこそ返

給ふ勿れ!堂

々百五十枚の

讀切

生 大達の一人でした。程はまるで『ナナ』のやうな新事な樹雅も、郷梅家香 とつて舞台の上に熊新な美の極致な表現する妖酷な知識の短き存在でありまって舞台の上に熊新な美の極致な表現する妖酷な知識の短き存在でありまって、世形花のやうな美観ときびへした。

名古屋に賞はれ、新舞踊界の麗人、花

の下に生れたかがからう。生母は行方知れず、父は地方、 新橋の紅燈の下に藝者として育った。 花柳流の重鎖として評判の裏裏され

の思は裏切られ、不当の機に打ち町、現方きつての富貴であり乍ら、線とっての富貴であり乍ら、線と

彦先生稀古

(第一、四九六人、女六八縣立學校生徒數 二、一八縣立學校生徒數 二、一八 六一、四二六羽

られた悲しくも美しき戀の綾華やかな舞踊姿のその裏に秘め 義理と人情の柵み!

花柳春美さんの舞姿

八七六

英治

吉川

三二カノ十八(5分)三五ちノ十八(3分)

__[3]

·=0

農村青年の夕(大連さ

新京(五十〇代で) 演奏(満語)

日本棋院

五六七八九十七五五八手合戰譜(十七局)

土

齿先

〇・〇五 經濟市防(下) 〇・三〇 ニュース 〇・三〇 (東京より) 渡藤(満語) 〇 二・五〇 (東京より) 經濟市況、 ニュース (新京より) 公示事項、 ニュース (日満語) 四・五〇 (新京より) 公示事項、 ニュース (日満語)

四 五フ 10・00 日語講座、近癜喜助 10・00 料理献立、奉天高等 女學校阿部ツナ 10・四〇(東京より)經濟市況 11・四〇(東京より)ニュース

二〇(東京より)ラヂオ體操

ド・Bは十五人のアレヤーの中最も割の悪い役目ださ言はれて居る も割の悪い役目ださ言はれて居る 後の防禦を承る役目であり、從つ て味方の英製の際には袖手傍観し て第7事なく、味方の危機に際し

き酸工・Bと難しその出足なにぶである。斯の如き歌脈法を釈顾速

場合さデフエンスの場合さに分け

器である。「ゴール直前における といふ)である。殊に後者はド・ といふ)である。殊に後者はド・ の歌一の繁悦であり、唯一の武

歩

て、験足具機般なるF・Bはよく「イを爲じ得るものであるへつづく」ンス許りにあたると云ふ事は、近 ツクへと移さもめ、又機を見てウベのラグビーに於ては誤りであつ イングT・Bの外側に加はリトラ 尚F・Bと難も試合中常にデフエーデフエンスの惨形から味方をアタ かる のF・Bで難し試合中常にデフ 2<u>9</u>92

に對する家職又は正文法の行話よるべきであり、キックは相手

たT · Bがもつて突進して來る場スクラムの球が相手側に出てそれ

一前の部 (六五〇KC)

三・三〇 經濟市況、ニュース五・〇〇(東京より)子供の時間が話「この頃よく見える星」水野良平 五・二〇 コドモの新聞 マーニース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組簽表

八・Ⅲ〇 時報、ニユース、氣象 瑠璃淡月石龍、同扇仙、三味線 頭報、番組豫告 八・五〇 清元「北州干蔵壽」淨

量 八 八 皇 二 五 四 四 국으, 응으 그 六• 四

□二四間 八三一

もし皆様がRC

A 真空管によつ

て皆様のラ

が何

N

御樂しみ下さい

りに愉快な完全受信を

《面局の迄玉一四は圖》

中刷

御提供申上げますから

眞空管を大減價

州外定價

¥ 4,15

¥ 5,50

¥ 7,10

快な不良受信のかは

イタクネの職業を調整を

鹽新進指切棋戰員 梶志

平手

ヂ ラ 才 (RCA 真空管)

RCA 5Z3

6A7

6B7

10

12A

12Z3

良受信

州外定價

¥ 2,00

¥ 4,40

¥ 3,10

¥ 6,40

¥ 4.00

¥ 3,95

¥ 5,60

¥ 5,00

使ひ古した真空管

RCA OIA

1A6

17

2A3

2A6

2A7

受なし 信るた

州外定價

¥ 4.00

¥ 4,10

¥ 5,50

¥ 5,10

¥ 5,50

¥10,40

¥ 3,70

¥ 3,10

RCA 22

24A

25Z5

26

30

31

RCAラデオト

出來得る樣組立てあり

ラヂオトロン』を使用

ラヂオは全部『R C 著名ラヂオ會社製造の

38

39/44

ご御指定下さ 州外定價 RCA 33 ¥ 4,40 ¥ 4,35 ¥ 3,95

¥ 4,10

¥ 2.85

¥ 4.00

¥ 4.15

¥ 3,95

州外定價 RCA 42 ¥ 4,00 ¥ 4,90 ¥ 2,85 ¥ 3,85 ¥ 4,00

¥ 8,50 ¥ 3,50

¥ 8,30

御買求めの際は購買價値

ありません

〇〇パーセントの代表的

ば直ぐ様御使ひ古し 替へになられ なに立派 に御氣 番號 州外定價 RCA 53 ¥ 4,40 ¥ 3,75 ¥ 2,85

71A

きになれ

3

n

こ云る事

眞空管を

御取

¥ 4,00 ¥ 4.00 ¥ 4.85 ¥ 2,50 ¥ 3,95

州外定價 RCA ¥ 4.25 ¥ 4.25 79 ¥ 5,00 ¥ 2,50 82

新眞空管を御求めになる最好機

¥ 2,85 ¥ 3,50 ¥ 4,40 ¥ 3,95

番 號

RCA 89

X99

定價變更の場合別に豫告は致しません 全滿主要ラヂオ店にて販賣して居ます



御要求の點御一報下さい

會祉滿洲支店

七十四. 七十六番地

州外定價

¥ 6,00

¥ 3,95

¥ 4,65

¥ 2,25

¥ 2,50

¥ 2,70

¥ 2,70

¥ 4.15

(河麓物便郵種三第)



梗

概

薄くなるのはその一つの現れであります。 が奏奏不良に陥つて居ると云ふても決して過ぎが奏奏不良に陥つて居ると云ふても決して過ぎが奏奏不良に陥つて居ると云ふても決して過ぎが奏奏不良に陥って居ると云ふても決して過ぎ

胃腸病

虚弱體に



結核を警戒せよ

果でありまして、之を

まして、之を

食慾を増進せよ

惟つたり、或は産後の

3 虚弱體に

來ます。 等に大變よい効果を舉げる事が出 病後衰弱、榮養不良、腺病性體質 胃腸を强化すると共に一般虚弱者 榮養のエッセンスでありますから 「生きた胃膓藥」と言はれて居る通 從來の胃散や健胃劑と全く異り、 る事が出來ると共、薬そのものが サロミンA の胃腸病治療作用は、 第一に胃腸の働きを活潑にす

元賣發

晉 湿

粉末 九〇瓦 び四間瓶あり外に五五銭及 一 園 五 〇

薬價廉

はなくなるのであります。お見の世格を造るためにはカルシウムや鱗がを変であります。サロミンムの中には之等の有用を変であります。サロミンムの中には之等の有用を変であります。それで展りますから、この要求をなってなってあります。おきに依つて超が弱がある方は今度こそサロミンムをとなった。 特技と首本撰氣は人間の健康状態が悪くなって動ります。前別を確定して、身體の抵抗。 を時を見こんで襲ふて來るものであります。前別が減退して、直に風邪を引き易いものであります。 た事がある様ながから、この様な解に使きれる事が多なな、ものであります。 をすから、この様な解して、直に風邪を引き易いものであります。 が成退して、直に風邪を引き易いものであります。 がでは、との様な解して、当時に健康に使きれる事が多なな、 ります。サロミンAは實際に対して病勢を悪化した質例はなります。サロミンAは實際と配して病勢を悪化した質例はなります。 がでして意識にも書いた通りサロミンAを常に限かした質例はなりでなく、胃臓の情化吸りがある。 を記るであります。がの如き間のあるが必要であります。 ができないない、特別が変数に注意せればなります。 がのであります。がの如き間のから、病別が変数であるのでありますから、如緩時に置いる。 なく、胃臓の情化吸りがある。 がでありますから、如緩時に対した質例はなりでありますから、如緩にした質例はなかを関心と、病別が表情に対した質がある。 でありますから、如緩時に置っております。 が変数を対し、特別が変数であるのであります。 を記るのでありますから、如緩時に置っております。 ののでありますから、如緩時に置っております。 ののでありますから、如緩時に置っております。 を記るのでありますから、如緩時に置ってあります。 を記るのでありますから、如緩時に置ってあります。 ののでありますから、如緩時に置ってあります。 ののでありますから、如緩時に置ってあります。 ののでありますから、如緩時に置ってありまた。 であるのであります。 ののでありますから、如緩時に置ってあります。 ののでありますから、如緩時に置ってありでありである。 であるのであります。 ののでありますから、如緩時に置ってあります。 ののでありますが必要である。 でありますが必要である。 であるのでありますが必要である。 であるのであります。 ののでありますが必要である。 でありますから、如緩時に置ってありまなが必要である。 でありますが必要である。 である。

いたしめ奬おらか心

てなければなりません。

事が出來るのであります。

無機質を補給せよ

競青を充分ならしめ

或は悪阻の世しく 病弱な方、以前に流 御婦人は単體の健康をする事は到底不可能で

にありますから、何更

一次不良の時は自分自身 中に遺ふ事が往々あり

一年子健康州として心かだける實際的な經驗か

つけて置かれる事が肝

健

4

やがて生れるべき愛 服用して、蛇蟒自身

ビタミンを補給せよ

頁

脚氣を豫防せよ

事ますが、之はサロミンムの如くピタミンの整 なものを服用する事に依つて治す事が出来ま で、いる事質からして、特別に病気がなくとも す。斯る事質からして、特別に病気がなくとも す。斯の事質からして、特別に病気がなくとも かロミンムに依つてピタミンを補給しおかれる では食べいのが数を幸職に導くものと確信します。 のは、いるなどで、ない、関リ 矢 で、このでは、ない、関リ 矢 で、このでは、ない、関リ 矢 で、このでは、ない、関リ 矢 で、このでは、ない、関リ 矢 で、このでは、ない、関リ 矢 で、このが、と、このでは、ない、関リ 矢 で、このが、と、このでは、ない、関リ 矢 で、このでは、ない、と、ない、関リ 矢 で、このが、と、こので、と、こので、 では食べいのが数を幸職に導くものと確信します。 ります。醫學的に之を『無機期』と申して居ります。醫學的に之を『無機期別』と申して居ります。これによる。 とくなべたり これになる というない と言ふとくなったり、無風がひどくなるのであります。 ると云ふ事は脚気に罹るばかりでなく、眼が動いときと云ふ事は脚気に罹るばかりでなく、眼が動だされるので、

と信や習慣から食物の

を餘儀なくさ

能効治主

下結胃貧消榮 血 化養 不不

鼓核弱症良良 ▽說明書及試用藥進呈

ばねけ避に中級姙 物食の中娠斑 例立献の日 物食ぬらな ○ちりめんざこの 佃煮 子、胡椒、生姜、カレー、ソース、山葵、濃いお茶、酒類など子、胡椒、生姜、カレー、ソース、山葵、濃いお茶、酒類など葉すから、一層刺鹹を受けて、頭痛や、不眠症を起し、或は姙生すから、一層刺鹹を受けて、頭痛や、不眠症を起し、或は姙妊娠中に刺戟物を食べますと、神經が非常に過徹になつて居り 食後にサロミンへ穴錠食後にサロミンへ八錠食後にサロミンへ八錠 O白柔漬物 〇大根の味噌汁 O米 飯 三 碗 は避けて、出來るだけ刺戟性の少い食物を選ばねばなります。 〇年肉と馬鈴薯のバ O 米 る。 〇豆腐と春菊の清汁 飯(三碗) 庵 〇キャベツの泡雪の の非識とベーコンの 単独 のピクルス の調の 空場のたいき

部品薬社會式株事商資嘉 十ノー通堀波阿區西市阪大 内ルビ正菊西座銀市京東

íĵ 店理代

食とも連續服用されることが肝要であります。食品は毎日雙々させて偏食に陥ることを避けねばない。

B 薇 本

三郎(九六日存象一旦成職を行つたが成)になったが、その総集はのは、郷害により返地なることが完議さしていよく、明恵より管理

明年夏から實施と決定

皇帝の御來吉に 八準備に大童

をいづれ劣らの強か者でし

滿人が自殺

抗臨球試合は六日な

下後二時より奏

656 | | | 374 馬原

州內

7庭球戰

同點で日沒、引分け

前四時早くも新機艇及び所轄署の一覧込の三電車と駆は後撃並のため上間時に従来の方針を一覧と眺乎職と後撃戦は一歩も車庫内に購入れと「東京七日登岡通」再需製決行と「外航を抵動して各車庫に配置し 職場占領を恐れ

東交側の鎮撫で平穩

合総過左の如し

中止場

ラグビー戦

中 15

川敷立石寺堀柳田永岡三草龍大藤

りで一同たホツささせた。

生徒募集與英文和文章及取

大連西廣場映樂館様へ創立大正十二年

埠頭の交通を整理 不良運ちやんを嚴罰 市民の注意をも喚

はかりであつた、然るに六日午後九時旅殿歌祭歌よりのけたとまらいベルの音がこの変観する等大捜査順が布かれたがこの必免の努力にも指らす何等手続りなく要色は娘々増設を要態館三丁目一四五の平橋氏宅を捜査本部さら死力を載して探索を観けなく要色は娘々増設する等大捜査順が布かれたがこの必免の努力にも指らす何等手続りなく要色は娘々増設する等大捜査順が布かれたがこの必免の努力にも指して振楽を観け、一方大連を及撃能館三丁目一四五の平橋氏宅を捜査本部さら死力を載して振楽を観け、一方大連を変響があった。然るに六日午後九時旅殿歌祭歌とのけたとまらいベルの音がこの変異なる等を表しています。 洋上の苦鬪を語る 今樣俊寬の梅本君 子君ら無事歸る ·漂流七日間 六日夜旅順港外

嬉し涙に咽ぶ

ある第編本三郎者、その他親殿の一座殿の中へ揺じるさ圓形に離んで、 交稿本鑑器氏、撫順から離々来て「自動車から降りる同君をたすけ、 民宅に着くさ母堂さみ子さん、伯 抱きかゝへんばかりにして記者の 上寺に着くさ母堂さみ子さん、伯 抱きかゝへんばかりにして記者の

旅順の灯に相擁し

十一時五分態ケ瀬中門の邊に行つ

つて居るのです

産部落の首魁

闇の 中なバスが疾症して

母堂と親族 梅本氏宅の喜び やら捜索の苦心なが の乗り出してその数

唇びの梅本君と家族(皇方浦宅にて、中央が梅本君) やらったメ



大陸は西 六年間に廿七米移動

『東京六日巻河通』「大陸は西に 「東京六日巻河通」「大陸は西に 「東京六日巻河通」「大陸は西に 「東京六日巻河通」「大陸は西に 「東京大日巻河通」「大陸は西に 「東京天女」 「東京天女」

一二十七米西北西に移動してあるさいふ驚くべき結果が現れた、右は 世界の地質繁素でも未た例のない はなどこの膨脚の結果は覚に世界に

四十八名の決死的乘馬隊が

捕はる

匪團

の根據地を掃范

大俱二大商3 『泰天電話』第二回東邊湾宣標工作 ・ 一行の を終へてこの程歸奉とたが一行の を動所長は左の如く勝る ・ 通化柳河方面の道路網は急速に 通化柳河方面の道路網は急速に ・ 通光柳河方面の道路網は急速に 第三班歸る

大連倶樂部野大商ラグビー殿は七 総つたが後半大仏絵々に様とて田線のコンビ蛇はず無い 然さし、螺旋人店澤博士の然る は市内×組の長女たる久浦子騰 は市内×組の長女たる久浦子騰 る職の結婚技器 数目前の夜ヤマ

所 安 新河岩小須小柿佐村風灰內久能 B B B B B B 端田上井島井瀬邊野澤原刈山池 を配めても音が次がない、マサームなどを舐めてぬたが二杯目 こつそり博士の背後に残つて注こっそり博士の背後に残って注い。 こっそり博士の背後に残って注い。 一本のか、やがてレコードの終ると、その間になってあたけのが、やがてレコードの終る

である。 を表現の下に整大グラウンドにおい を現の下に整大グラウンドにおい を現の下に整大グラウンドにおい では、選来の工大動脈を脱した 新京軍犬協會 醫大9工大6 九野十六で醫大に凱歌揚 で沈着な製氏、根根で無味で口 ちの利めはて、注意するさ、海 ちの利めはて、注意するさ、海 なら立っての歌歌にどうしたことなら立っての歌歌にどうしたこ

東にも秋が訪れた。昨夜浦洲樂電 大車撮りに懸んなアンコール、 大事時中ミューズの夜は歌を開きに開かれた、 大事時中ミューズの夜は歌を開きに開かれた。 大事時中ミューズの夜は歌を開きれただけに 大事時中ミューズの夜は歌を開きた 大連音樂館公開に開かれた。 大事時中ミューズの夜は歌を開きた 會の處女演奏 失敗の卷 醉拂ひ武勇傳

中

_用式品

前駅城京 トンテ西中 番//四/に本電

建海軍橋下品的前 膝里 全木谷

西

2

書

棚

原難感早島駅離市内元町一三 五満電融配が本仁(Ta) = 殴名=は 六日午前二時電信。町のカフエー から泥醸して大連二〇八六號タク シーを拾つての静途元町一二五番 シーを拾つての静途元町一二五番 シーを拾つするさ左手に一個札を右手に 数次するさ左手に一個札を右手に

かりとよげ返つてぬた で属出により沙沙口器に保置されて属出により沙沙口器に保置されて ないが かめてすっ 東邊道宣撫の

腎臓病に王蜀黍毛

電川三京 記事

恵 京 高 特許 電五九二二六電五九二二六

村 ………五。五〇より 書棚………六。五〇より 書棚……六。五〇より 飾裝內室さ具家洋 ノンカ

投賣工 大阪 株は 澤井商店 内外文房具卸商 大好評の 强く 書きよう 錆び 値の廉い T نو

Joy of the Tasto 日本各地名産 界各國 粕 ठं 酒類 1,40 荷 尾尾人人 大•中•小 食料品 9

マイツキ式の腕時計ハンド

專門 乘馬 榜 若 即 祥 各種ズン 防寒用品電服軍用品 各種軍靴 生情華主張 オー バ毛布外套 セーラ 袴 飛行用量 各種服類 III 13

染色、洗濯、カワウリ、狐、色揚顔付ケ 呼電話 〇二九三番 八里沙河山元町五七 毛皮ナ 本 メシ 間

陸海軍機 30 提特

最適品各

馬具一式

洋 行

(日曜月) 是は下りだす、もう一様にの立場で飲んだは地様下の立場で飲んだは地

最つた綴に

文の後は欲らくはれる、その頭! だ個代を置いて行け」 是は俺の失策

イヤ良い酒だナ、

なればとて皆恋く

☆注意 六神丸と柳する楽品

類似薬生じたるを以て本舗發賣

の道き込に御注意の上有効無害の一赤井筒の登録商標及龜田利三郎」の文字、一赤井筒の登録商標及龜田利三郎」の文字、

株商録を発売が 口印を選ばれ

せり『他の小兒藥と比較實試せられよ』、小兒藥として適當なる藥品を幾多配合に適当なる藥品を幾多配合物,小兒八神丸は主として十五六歲

おヒゲリリ後へ

E

洗顔の後

12

京東

店商七源野天

化

粧

F

に

舖本

**

(百)〇八二七番

神

至

日

ME

满

幸长

◆實驗禮狀の一例 勝れたるを、認識せられたるには関いているは、一に實験の結果其効性に信用好では、一に實験の結果其効性に信用好では、一に質験の結果其効性がある。 認識せられたるに依る、強く世に信用好評を、強く世に信用好評を勝る確證にして、本舗 ●胃病快氣 器

北山稻



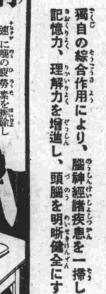
怖るべき中國、本中 するも副作用がなく 栗仮 五十銭より十円盗 費 級 動 商 平 丹 りあに店業地各

























悟道軒圓玉演

雪

(50)

堂

赤井箔樂

怪僧の怪力

效有

学都谷峰の地蔵堂の前に焼火を して山刀を傍らに引き附けて酒を めんで居る五六人の男。それを見

その酒を一概ふるまへ の僧に焼みつけられた事さていたがら一人の賊を脚膝に挟め 日から撃くなります」
いたが、これは入用あつて京都の知れ放送に奥へる事はならわっ然。それでは奥へたいさ思 十腕入ってなる。それ 江戸の者で今度は急く焼であ

で言ひつ、僧侶は頭陀袋を頸に掛

年 九

を施すために夜風に吹かれて織な「やかまもいやい。此づく人、酒

どうすれば

施の上其効を知られよ

剤●意風等に効験あり、

⊙時邪⊙霍亂⊙痢病⊙心臟

○心臟病

効能の主なる病症は

合の雨點に勝れたる薬剤にして其

●種病症に困難な人 はあれば

十七四二 大粒粒粒 大人人人人

企金金金 五多拾 查拾拾五 圆钱线钱

宣草个世 校校校校 大人人父父

金金金金

頭

姙娠するか--

子供なく悩んで居られて奥様方を